(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

#### (19) 世界知的所有権機関 国際事務局



## 

#### (43) 国際公開日 2001年5月3日 (03.05.2001)

PCT

#### (10) 国際公開番号 WO 01/31038 A1

(51) 国際特許分類7: C12N 15/62, 1/21, 9/80, 11/12, C07K 17/12, 19/00, C12P 17/18, 21/02 // (C12N 9/80, C12R 1:19) (C12P 21/02, C12R 1:19) (C12N 9/80, C12R 1:465) (C12P 21/02, C12R 1:465)

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/07275

(22) 国際出願日:

2000年10月19日(19.10.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願平11/301699

1999年10月22日(22.10.1999) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 藤沢

薬品工業株式会社 (FUJISAWA PHARMACEUTICAL

CO., LTD.) [JP/JP]; 〒541-8514 大阪府大阪市中央区道 修町3丁目4番7号 Osaka (JP).

- (72) 発明者;および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 田中渥夫 (TANAKA, Atsuo) [JP/JP]; 〒619-0224 京都府相楽郡 木津町兜台7丁目9番地7 Kyoto (JP). 植田充美 (UEDA, Mitsuyoshi) [JP/JP]; 〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子 志3丁目2-47 Hyogo (JP). 長尾康次 (NAGAO, Koji) [JP/JP]; 〒490-1111 愛知県海部郡甚目寺町甚目寺西 大門 130-2-202 Aichi (JP).
- (74) 代理人: 清水初志,外(SHIMIZU, Hatsushi et al.); 〒 300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1 関鉄つくばビル6階 Ibaraki (JP).
- (81) 指定国 (国内): CA, CN, JP, KR, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE).

/続葉有/

- (54) Title: GENETIC ENGINEERING IMMOBILIZATION OF HETEROMER PEPTIDES
- (54) 発明の名称: ヘテロマーペプチドの遺伝子工学的固定化

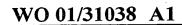
(57) Abstract: A method of immobilizing heteromer peptides having a plural number of subunits, which are formed by cutting off precursor peptides, on a chitin or cellulose carrier by expressing a protein carrying a chitin-cellulose binding domain (CBD) fused therewith by using a genetic engineering technique. Heteromer peptides having a chitin-cellulose binding domain fused therewith; and a method of immobilizing these heteromer peptides. These heteromer peptides having a chitin-cellulose binding domain are useful in techniques for immobilizing catalytic enzymes for producing useful substances, etc. The method of immobilizing heteromer peptides is applicable to industrial uses.

(57) 要約:

遺伝子組換え技術を用いてキチン・セルロース結合ドメイン (CBD) を融合させ た蛋白質を発現させることで、前駆体ペプチドの切断により生成される、複数の サブユニットを持つヘテロマーペプチドをキチンまたはセルロース担体に固定化 する方法を開発した。本発明は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させた ヘテロマーペプチド、および該ヘテロマーペプチドを固定化する方法を提供する。 キチン・セルロース結合ドメインを持つヘテロマーベブチドは、有用物質を生成 するための触媒酵素などの固定化技術として有用である。本発明の方法に基づく ヘテロマーペプチドの固定化方法は、工業的な用途にも応用することができる。



WO 01/31038 A1





添付公開書類: — 国際調査報告書 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

#### 明細書

## ヘテロマーペプチドの遺伝子工学的固定化

#### 技術分野

本発明は、ヘテロマーペプチドの固定化に関する。具体的には、キチン・セルロース結合ドメインを融合させたヘテロマーペプチド、および該ヘテロマーペプチドをキチン・セルロースに固定化する方法に関する。

### 背景技術

酵素を担体に固定化することは生物工学的に重要な意味を持っており、工業、 研究、および臨床場面において、担体に固定化された様々な酵素が用いられてい る。酵素の固定化には、物理的に吸着させる方法や共有結合により結合させる方 法などがある。例えば、遺伝子工学的に酵素を固定化するために、担体やある種 の蛋白質に結合活性を有するペプチドを、目的の酵素に融合させる方法が用いら れる場合がある。このようなペプチドの例としては、セルラーゼやキチナーゼな どの酵素中に存在するセルロースまたはキチンに特異的に吸着するアフィニティ ーペプチド(以後「セルロース・キチン結合ドメイン(cellulose or chitin binding domain; CBD)」という)が知られている。セルロースやキチンは安価で毒性がな く、また化学的に安定であるため、酵素を固定化するための担体として適してい る。また、膜状、粉末状、ビーズ状などの形態に加工することも容易である。実 際、CBDを融合させた酵素蛋白質を、その活性を保ったまま固定化する技術が開発 されている (E. Ong et al., 1991, Enzyme Microb. Technol. 13: 59-65)。また、 セルロース・キチン結合ドメインは複数の生物の各種酵素から単離・同定されて おり、これらは種々の酵素の固定化に利用できることが示されている (例えばP. Tomme et al., 1996, Ann. N. Y. Acad. Sci. 799: 418-424参照)。しかし、これ

までCBDを用いた固定化が試みられてきた酵素はいずれも単体で働くモノメリックな酵素であり、サブユニット構造を持つ酵素を、CBDを用いて固定化した例は存在しない。

複数のサブユニットから構成されるヘテロマーからなる酵素は、工業的にも重 要なものが多い。例えばこのような酵素としては、αおよびβサブユニットから 構成されるヘテロマー蛋白質である 7-β-(4-カルボキシブタンアミド)-セファ ロスポラン酸アシラーゼ (「GL-7ACAアシラーゼ」と略す) が挙げられる。 7-アミ ノセファロスポラン酸(7-ACA)は、セファロ系抗生物質の重要中間体であり、微 生物により生産されるセファロスポラン酸(CC)を出発材料として、化学合成、 あるいは酵素反応の技術を利用して、工業的に合成、産生されている。GL-7ACA アシラーゼは、CCから7-ACAの酵素合成法の中間体であるグルタリル-7-ACAを基質 として、脱アミノアシル反応を触媒し、7ACAを産生する工程に利用される。従っ て、この酵素を、活性を保ったまま簡便に固定化する技術を開発することは、エ 業的利用の観点から高い有用性を持っている。GL-7ACAアシラーゼは、ベニシリン アシラーゼ、他のセファロスポラン酸アシラーゼなどと同様にヘテロマーペプチ ドからなる酵素であり、酵素遺伝子の発現により前駆体ペプチドが合成された後 に、特異的なプロセッシング機構によりペプチドが切断されて多量体となること が知られている。このような酵素は、サブユニットの一方のみを固定したのでは、 活性を発現することができないと考えられていた。あるいは、たとえ一方のサブ ユニットを固定し、他方のサプユニットをこれに結合させることによって固定化 したとしても、工業的な用途に耐えうる安定性は期待できない恐れがあった。

#### 発明の開示

本発明は、キチン・セルロース結合ドメイン (CBD) を融合させたヘテロマーペプチドおよびその利用を提供することを課題とする。また本発明は、該ヘテロマーペプチドの製造方法および該ヘテロマーペプチドを固定化する方法等を提供す

ることを課題とする。

本発明者らは、GL-7ACAアシラーゼを例として、遺伝子工学的な手法を応用したヘテロマーペプチドの固定化を目指し、鋭意研究を重ねた。具体的には、GL-7ACAアシラーゼ遺伝子に、セルロース・キチン結合ドメイン(CBD)を融合させ、大腸菌を宿主としてこの遺伝子を発現させ、CBDの働きによりキチンピーズにGL-7ACAアシラーゼを固定化した。本発明において、GL-7ACAアシラーゼの3つの異なる部位にCBDを遺伝子工学的に融合させた遺伝子を作製し、それらの発現を試みたところ、すべての融合遺伝子について、キチンへの特異的な吸着と吸着状態での活性の発現に成功した。本発明のヘテロマーペプチドの作製は、環状リポペプチドのアシル化を媒介する環状リポペプチドアシラーゼを含む他の様々なアシラーゼ等にも適用することが可能である。これらの事実に基づき本発明者らは、キチン・セルロース結合ドメインを有する前駆体ペプチドを調製することにより、活性を保持したままキチンまたはセルロースに固定化が可能なヘテロマーペプチドを製造することが可能であることを見出し本発明を完成させた。

すなわち本発明は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させたヘテロマーペプチド、該ヘテロマーペプチドの製造方法、該ヘテロマーペプチドを固定化する方法、および該ヘテロマーペプチドの利用等を提供するものであり、より具体的には、

- [1] 前駆体ペプチドの切断により生成されるヘテロマーペプチドを構成する サブユニットの少なくとも1つがキチン・セルロース結合ドメインを付加されて いるヘテロマーペプチド、
- 〔2〕 ヘテロマーペプチドが自己スプライシングによって生成される蛋白質である、〔1〕 に記載のペプチド、
- (3) 自己スプライシングによって生成される蛋白質がアミノアシラーゼである、(2) に記載のペプチド、
  - 〔4〕 アミノアシラーゼが 7 − β − (4 −カルボキシブタンアミド) −セファ

ロスポラン酸アシラーゼである、[3]に記載のペプチド、

- 〔5〕自己スプライシングによって生成される蛋白質が環状リポペプチドアシ ラーゼである、〔2〕に記載のペプチド、
  - 〔6〕環状リポペプチドアシラーゼが式:

$$R^{5}$$
 $R^{2}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{3}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{4}$ 
 $R^{5}$ 
 $R^{2}$ 
 $R^{2}$ 

(式中 R¹ はアシル基、R² はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、R³ は水素またはヒドロキシ基、R⁴ は水素またはヒドロキシ基、R⁵ は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および R⁵ は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物IVのアシル化を触媒するアシラーゼである、〔5〕に記載のペプチド、

- 〔7〕〔1〕に記載のヘテロマーペプチドの前駆体ペプチド、
- [8] 前駆体ペプチドが、以下の(a)、(b)、または(c) のいずれかのペプチドである[7] に記載の前駆体ペプチド、
- (a) 配列番号: 17、配列番号: 19、配列番号: 21、および配列番号: 28 に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配列を含まれてディ
  - (b) 配列番号:17、配列番号:19、配列番号:21、および配列番号:2

8に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配列において、1または数個のアミノ酸が欠失、置換、若しくは付加したアミノ酸配列からなり、かつキチンまたはセルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構成することができるペプチド

- (c)配列番号:16、配列番号:18、配列番号:20、および配列番号:27に記載の塩基配列からなる群から選択されるいずれかの塩基配列を有するDNAによっトリンジェントな条件下でハイブリダイズすることができるDNAによってコードされ、かつキチン・セルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構成することができるペプチド
  - 〔9〕〔8〕に記載の前駆体ペプチドをコードするDNA、
  - (10)(9)に記載のDNAを含む発現ベクター、
  - 〔11〕〔10〕に記載の発現ベクターによって形質転換された宿主細胞、
- [12][11]に記載の宿主細胞を培地で培養し、宿主細胞および/またはその培養上清からヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを回収することを特徴とする、[1]に記載のヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドの製造方法、
- 〔13〕〔1〕に記載のヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを、キチンおよび/またはセルロースに接触させる工程を含む、固定化ヘテロマーペプチドの製造方法、
- [14][1]に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ドメインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペプチド、
- 〔15〕(a)〔14〕に記載の固定化ヘテロマーペプチドに、該ヘテロマーペ プチドの基質を接触させる工程、および
- (b) 工程(a) における反応生成物を回収する工程、を含む、固定化ヘテロマーペプチドに触媒されて生じる反応生成物の製造方法、

〔16〕〔4〕に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ドメインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペプチドに、

式:

$$R_2NH$$
 $CH_2R_1$ 
 $COOH$ 
 $CH_2R_1$ 
 $CII)$ 

(式中、 $R_1$ はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素、 $R_2$ は炭素数  $3\sim 8$  のカルボキシアルカノイルまたはD ーグルタミルを示す)で示される化合物 (II) またはその塩を接触させて、式:

$$NH_2$$
 $CH_2R_1$ 
 $COOH$ 
 $CH_2R_1$ 

(式中、 $R_1$ はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素を示す)で示される化合物 (I)またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (I) の製造法、

〔17〕〔6〕に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ドメインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペプチドに、

式:

(式中  $R^1$  はアシル基、 $R^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $R^3$  は水素またはヒドロキシ基、 $R^6$  は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および  $R^6$  は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物 (IV) またはその塩を接触させて、式:

(式中、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$  および  $R^6$  は前記と同じ基を意味する)で示される化合物 (III) またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (III) の製造法、

〔18〕 $7-\beta-(4-\pi)$ ルボキシブタンアミド)-セファロスポラン酸アシラーゼを構成するサブユニットの少なくとも<math>1つにキチン・セルロース結合ドメインを付加し、該キチン・セルロース結合ドメインをキチンおよび/またはセルロースに固定化してなる、

#### 式:

$$NH_2$$
  $CH_2R_1$   $CI$ 

(式中、 $R_1$ はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素を示す)で示される化合物 (I) 製造用の固定化酵素、

## 〔19〕式:

(式中  $\mathbb{R}^1$  はアシル基、 $\mathbb{R}^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $\mathbb{R}^3$  は水素また

はヒドロキシ基、 $R^4$ は水素またはヒドロキシ基、 $R^5$ は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および  $R^6$ は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物(IV)またはその塩のアシル化を触媒する環状リポペプチドアシラーゼを構成するサブユニットの少なくとも1つにキチン・セルロース結合ドメインを付加し、該キチン・セルロース結合ドメインをキチンおよび/またはセルロースに固定化してなる、式:

$$R^{3}$$
 OH

 $H_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{2}$ 
 $NH_{3}C$ 
 $NH_{3}C$ 

(式中、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$  および  $R^6$  は前記と同じ基を意味する) で示される化合物 (III) 製造用の固定化酵素、に関するものである。

本発明は、前駆体ペプチドの切断により生成されるヘテロマーペプチドを構成するサブユニットの少なくとも1つがキチン・セルロース結合ドメインを付加されているヘテロマーペプチドに関する。本発明におけるヘテロマーペプチドとは、該ヘテロマーペプチドをコードする遺伝子の転写および翻訳により、まず一本鎖の前駆体ペプチドが合成された後、該前駆体ペプチドがプロセッシングにより切断を受けて生成する、2つ以上のサブユニットからなるヘテロマーペプチドであって、該ヘテロマーペプチドを構成するサブユニットの少なくとも1つにキチ

ン・セルロース結合ドメインが付加されているヘテロマーペプチドである。

ここで、「キチン・セルロース結合ドメイン」とは、キチンおよび/またはセルロースに結合するペプチドドメインを指す。このようなドメインは、セルラーゼ (cellulase)、キシラナーゼ (Xylanase)、グルカナーゼ (Glucanase) およびキチナーゼ (Chitinase) などの酵素中によく見出される (P. Tomme et al., 1996, Ann. N. Y. Acad. Sci. 799: 418-424; T. Watanabe et al., 1994, J. Bacteriol. 176: 4465-4472)。本発明で用いられるキチン・セルロース結合ドメインとしては、キチンおよび/またはセルロースに結合する限りその由来に制限はない。例えば、バシルス・サーキュランス (Bacillus circulans) 由来のキチナーゼA1 (GenBank Ac. No. M57601, J05599) の部分ペプチド (配列番号: 2 2) が挙げられる。

ヘテロマーペプチドを担体に固定化するために、キチン・セルロース結合ドメイン以外の高分子ボリマー結合性のペプチドドメインを用いることも考えられる。このようなペプチドドメインとしては、ボリマー分子資化酵素の基質結合ドメインが挙げられる。例えば、ボリ (ヒドロキシアルカン酸) (PHA) デボリメラーゼのPHA結合ドメイン (T. Fukui et al., 1988. Biochim. Biophys. Acta 952: 164-171; A. Behrends et al., 1996, FEMS Microbiol. Lett. 143: 191-194; M. Shinomiya et al., 1997, FEMS Microbiol. Lett. 154: 98-94) や、ボリウレタン (PUR) を分解する酵素 (PURエステラーゼ等) のPUR表面結合ドメイン (T. Nakajima-Kambe et al., 1999, Appl. Microbiol. Biotechnol. 51: 134-140)、その他の固体ボリエステル分解酵素ファミリーの基質結合ドメインなどを用いることが考えられる。また、ボリヒドロキシブチル酸 (PHB) デボリメラーゼの基質結合ドメイン (K. Kasuya et al., 1999, Int. J. Biol. Macromol. 24: 329-36)を用いることもできる。これらのペプチドドメインを用いた場合は、それぞれのペプチドドメインが結合するボリマーを担体としてヘテロマーペプチドを固定化することができる。

本発明のヘテロマーペプチドは、公知の遺伝子組換え技術を用いて組換え蛋白

質として調製することが可能である。すなわち、目的のヘテロマーペプチドのサプユニットをコードするDNAに、キチン・セルロース結合ドメインをコードするDNAを、蛋白質の読み枠が一致するように結合し、該サプユニットと該キチン・セルロース結合ドメインとの融合蛋白質を産生させればよい。キチン・セルロース結合ドメインを融合させる位置は、ヘテロマーペプチドが形成され、かつそのペプチド本来の活性が維持される限り特に制限はない。例えば、キチン・セルロース結合ドメインを1つのサブユニットのN末端またはC末端に付加したり、サブユニットポリペプチド内に挿入したりすることが可能である。

本発明のヘテロマーペプチドの由来としては、前駆体ペプチドの切断により生成される任意のヘテロマーペプチドを用いることができる。このようなペプチドとしては、例えば、ホルモン、サイトカイン、酵素、シグナル伝達因子、受容体などが含まれる。サブユニット同士が、例えばジスルフィド結合などにより結合されているものも含まれる。このような蛋白質としては、例えばインスリン、インスリン受容体、NMDA (N-methyl-D-aspartate) 受容体、HGF (hepatocyte growth factor; 肝細胞増殖因子) などが挙げられるがこれらに制限されない。

天然型ペプチドにキチン・セルロース結合ドメインが付加されるペプチドとしては、天然型のアミノ酸配列からなるペプチドであってもよく、また、天然型ペプチドのアミノ酸配列が、1または複数のアミノ酸の置換、欠失、付加および/または挿入により改変されたペプチドであってもよい。このようなアミノ酸配列の改変は、ヘテロマーペプチドの安定性や活性を向上させるために行われ得る。

本発明のヘテロマーペプチドとしては、好ましくは自己スプライシングにより 生成される蛋白質である。自己スプライシングとは、プロテアーゼなどの他の分 子の触媒作用によらず、自律的に前駆体ペプチドの切断とヘテロマーの生成を行 って蛋白質の活性を発現することを意味する。

このような蛋白質には、インテイン (Intein; Pietrokovski, S., 1998, Protein Sci. 7: 64-71)、N末求核型加水分解酵素 (N-terminal nucreophile Hydrolase;

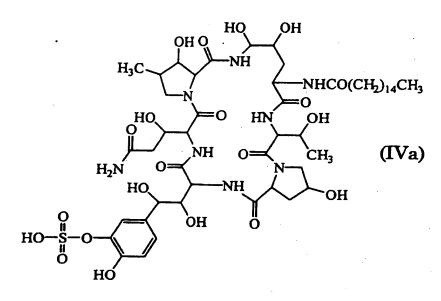
Ntn) (J. A. Brannigan et al., 1995, Nature 378: 416-419)、アミノアシラーゼ類等の蛋白質が含まれる。例えば、インテインには、酵母膜 ATPase (Chong, S. et al., 1998, J. Biol. Chem., 273: 10567-77; Chong, S. et al., 1996, J. Biol. Chem. 271: 22159-68)、およびピロコッカス・コダカラエンシス (Pyrococcus kodakaraensis) DNA ポリメラーゼ (Nishioka, M. et al., 1998, Nucleic Acids Res. 26: 4409-12) などが含まれる。また、N末求核型加水分解酵素には、例えば、バクテリアグリコシルアスパラギナーゼ (bacterial glycosylasparaginase) (Liu, Y. et al., 1998, J. Biol. Chem. 273: 9688-94)、プロテアソーム (proteasome) (Ditzel, L. et al., 1998, J. Mol. Biol. 279: 1187-91)、およびペニシリンアシラーゼ等が含まれる。

中でも、本発明における好ましいヘテロマーペプチドはアミノアシラーゼである (Sudhakaran, V. K. et al., 1992, Process Biochemistry 27: 131-143)。アミノアシラーゼとは、アシルアミノ基を加水分解してアミノ基とする反応を触媒する酵素である。本発明において、アミノアシラーゼには、例えばペニシリンアシラーゼ (Oh, S. J. et al., 1987, Gene 56: 87-97; Verhaert, R. M. et al., 1997, Appl. Environ. Microbiol. 63: 3412-8)、セファロスポラン酸アシラーゼ (Matsuda, A et al., 1987, J. Bacteriol. 169: 5821-6; Sudhakaran, V. K. et al., 1992, Process Biochemistry 27: 131-143; Aramori, I. et al., 1991, J. Fermentation Bioengineering 72: 232-243)、および Aculeasin A様の環状リポポリペプチドアシラーゼやエキノカンジンBデアシラーゼ (A. utahensis由来リポペプチドアシラーゼ) (Inokoshi, J. et al., 1992, Gene 119: 29-35; 特開平4-228072; 国際公開番号WO97/32975) のような蛋白質が含まれる。

これらのアミノアシラーゼの中でも、 $7-\beta-(4-\pi)$ ルボキシブタンアミド) -セファロスボラン酸アシラーゼ ( $\Gamma$ GL- $\Gamma$ ACAアシラーゼ」と略す) は、上述のように工業的有用性の高い酵素である (例えば Ishii, Y. et al., 1995, Eur. J. Biochem. 230: 773-8; Saito, Y. et al., 1996, Annals. N. Y. Acad. Sci. 782:

226-240; 都築勝昭ら, 1989, Nippon Nogeikagaku Kaishi 63: 1847-1853 等を参照)。GL-7ACAアシラーゼは、例えば FERM BP-3425 で特定されるシュードモナス・メンドーシナ (Pseudomonas mendocina) C427 株由来の蛋白質が好適に用いられる (特開平7-313161参照)。C427 株由来のGL-7ACAアシラーゼにキチン・セルロース結合ドメインが付加されている本発明のヘテロマーペプチドとしては、例えば配列番号: 17、19、または21に記載のアミノ酸配列からなる前駆体ペプチドから生成されるヘテロマーペプチドが好適に用いられるが、これらに制限されない。また、Pseudomonas 属由来の V22 (Aramori, I. et al., 1991, J. Fermentation Bioengineering 72: 232-243)、および A14 (Aramori, I. et al., 1992, J. Fermentation Bioengineering 73: 185-192) などを用いることもできる。

また、上記の環状リポペプチドアシラーゼとしては、環状リポペプチドのアシルアミノ基を脱アシル化する活性を有する限り特に制限はない。本発明において「環状リポペプチド」とは、ボリペプチド環を有し、該環上に側鎖としてアシルアミノ基を有する化合物を言う。該化合物は、さらに他の側鎖を有していてもよい。該環状リポペプチドの例としては、前記構造式(IV)で示される化合物が挙げられる。この化合物には、下記構造式[IVa]で示されるFR901379物質(特開平3-184921号公報に記載)が含まれる。環状リポペプチドアシラーゼとしては、より具体的には、例えば Streptomyces 属由来の環状リポペプチドアシラーゼが例示できる。Streptomyces属由来の環状リポペプチドアシラーゼは、例えば国際公開番号 W097/32975号公報および国際特許出願番号 PCT/JP00/04285号に記載されている。例えば、Streptomyces sp. NO. 6907株(国際公開番号 W097/32975号公報参照)由来の環状リポペプチドアシラーゼにキチン・セルロース結合ドメインが付加されている本発明のヘテロマーペプチドとしては、配列番号:28に記載のアミノ酸配列からなる前駆体ペプチドから生成されるヘテロマーペプチドが好適に用いられるが、これらに制限されない。



本発明の前駆体ペプチドは、キチン・セルロースへの結合活性を有し、かつ目的とする活性を有するヘテロマーを構成できるものである限り、任意のアミノ酸配列からなるペプチドとすることができる。したがって、アミノアシラーゼを構成する前駆体ペプチドとして示した、(a)配列番号:17、配列番号:19、配列番号:21、および配列番号:28に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配列を含むペプチドに加えて、たとえば次の(b)または(c)に記載のペプチドも、本発明における前駆体ペプチドとして利用することができる。

- (b)配列番号:17、配列番号:19、配列番号:21、および配列番号:28に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配列において、1または数個のアミノ酸が欠失、置換、若しくは付加したアミノ酸配列からなり、かつキチン・セルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構成することができるペプチド
- (c)配列番号:16、配列番号:18、配列番号:20、および配列番号:27に記載の塩基配列からなる群から選択されるいずれかの塩基配列を有するDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズすることができるDNAによってコードされ、かつキチン・セルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を

有するヘテロマーを構成することができるペプチド

人工的に突然変異体を作製する方法としては、例えば、部位特異的突然変異 誘発が挙げられる。より具体的には当該方法を用いて配列番号:16、配列番号: 18、配列番号:20、および配列番号:27に記載の塩基配列に任意の変異を もたらすことにより、本発明の前駆体ペプチドの変異体を得ることができる。

本発明の前駆体ペプチドをコードする遺伝子は、配列番号:16、配列番号:18、配列番号:20、および配列番号:27に示される塩基配列から実質的になるDNAの、全部または一部を含むものである。本発明の前駆体ペプチドをコードする遺伝子は、上記特定の塩基配列からなるDNAに加えて、ストリンジェントな条件において、上記の特定塩基配列からなるDNAとハイブリダイズし得る塩基配列からなるDNAを含む。本発明では、塩基配列において約60%以上の相同性を有するDNAがハイブリダイズし得る条件をストリンジェントな条件という。ストリンジェンシーはハイブリダイズ反応や洗浄の際の温度、塩濃度等を適宜変化させることにより調節することができる。あるいは本発明の前駆体ペプチドをコードする遺伝子は、上記の特定塩基配列において少なくとも(1)60%の同一性、(2)70%の同一性、(3)80%の同一性、(4)90%の同一性、または(5)95%の同一性を有する塩基配列からなる遺伝子を含む。当該遺伝子がコードする前駆体ペプチドは、キチン・セルロース結合活性を備え、かつアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構築しうる前駆体ペプチドを含む。

また本発明は、上記本発明のヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドに関する。また、本発明は、該前駆体ペプチドをコードするDNA、および該DNAを含む発現ベクター、該ベクターによって形質転換された宿主細胞に関する。前駆体ペプチドは、これをコードするDNAを含む発現ベクターで形質転換された宿主細胞を培地中で培養し、該培養物から該前駆体ペプチドを回収することによって調製することができる。前駆体ペプチドをコードするDNAの由来としては、cDNAであっても、ゲ

ノムDNAであっても、また合成DNAであってもよい。また、本発明の前駆体ペプチドをコードするDNAには、天然型遺伝子の塩基配列を含むDNAのみならず、コドンの縮重に基づく任意の塩基配列を含むDNAが含まれる。

前駆体ペプチドをコードするDNAを構築するには、公知の遺伝子工学的技術を用 いて、キチン・セルロース結合ドメインを付加しようとする部位に、キチン・セ ルロース結合ドメインをコードするDNAをフレームが一致するように挿入すれば よい。前駆体ペプチドの発現によりヘテロマーペプチドが生成し、本来の酵素活 性を維持するかぎり、キチン・セルロース結合ドメインを挿入する位置に制限は なく、各サブユニットのN末端、C末端、または中間に挿入され得る。キチン・セ ルロース結合ドメインは、ヘテロマーペプチドを構成する少なくとも1つの任意 のサプユニットに挿入することができる。また、複数のサブユニットに対して挿 入することもできる。例えば、GL-7ACAアシラーゼにおいては、lphaまたはetaサブユ ニットのN末端、C末端、または中間にキチン・セルロース結合ドメインを挿入す ることにより、ヘテロマーペプチドが構成され、酵素活性が維持される。該ヘテ ロマーペプチドの前駆体ペプチドをコードするDNAとしては、具体的には、例えば 配列番号:16、18、または20に記載の塩基配列を有するDNAが挙げられる。 また、例えば、Streptomyces sp. NO. 6907株由来の環状リポペプチドアシラーゼ の 大サブユニットのC末端にキチン・セルロース結合ドメインが挿入されたヘテ ロマーペプチドの前駆体ペプチドをコードするDNAとしては、具体的には、例えば 配列番号:27に記載の塩基配列を有するDNAが挙げられる。キチン・セルロース 結合ドメインが挿入される位置はこれに限定されず、任意のサブユニットのN末端、 C末端、または中間に挿入することができる。

以下、組換えDNA技術による調製法について、その詳細を説明する。宿主細胞としては特に制限はないが、例えば細菌が挙げられる。細菌としては、エシェリキア (Escherichia) 属に属する菌株 (例えば E. coli JM109 ATCC 53323, E. coli HB101 ATCC 33694, E. coli MN102, E. coli HB101-16 FERM BP-1872, E. coli 294

ATCC 31446など)、バシラス(Bacillus)属に属する菌株(バシラス・サチリス(Bacillus subtilis)など)などが例示される。また、放線菌、例えばストレプトマイセス(Streptomyces)属に属する菌株(ストレプトマイセス・リビダンス(Streptomyces lividans)など)も挙げられる。例えば、エシェリキア属に属する菌株、具体的には E. coli lividans  $extit{B101}$   $extit{B101}$ 

細菌、特に E. coliを宿主細胞として用いる場合、一般に発現ベクターは少なくともプロモーターーオペレーター領域、開始コドン、本発明のヘテロマーペプチドの前駆体のアミノ酸配列をコードするDNA、終止コドン、ターミネーター領域および複製可能単位から構成される。

プロモーターーオペレーター領域は、プロモーター、オペレーター及び Shine-Dalgarno (SD) 配列 (例えば、AAGG など) を含むものである。好ましくは、プロモーターーオペレーター領域は、常套的に用いられるプロモーターーオペレーター領域 (例えば、E. coliのPL-プロモーター、trp-プロモーター、または T7 プロモーター等) を含んでいてもよい。好適な開始コドンとしては、メチオニンコドン (ATG) が例示される。

本発明の前駆体ペプチドをコードするDNAは、本発明の前駆体ペプチドのアミノ酸配列をコードしうるDNAであれば特に制限されない。

本発明の前駆体ペプチドをコードするDNAは、従来の方法で調製することができる。例えば、DNA合成機を用いて、一部のまたは全てのDNAを合成したり、および/または形質転換体(例えば、E. coli)から得られる適切なベクター(プラスミド等)に挿入された天然型ヘテロマーペプチドの前駆体をコードする完全なDNA配列を適切な方法、例えば適切な酵素(例えば、制限酵素、アルカリホスファターゼ、ポリヌクレオチドキナーゼ、DNAリガーゼ、DNAポリメラーゼなど)での処

理に加えて、常套の変異方法、例えば、カセット変異法〔Tokunaga, T. et al., Eur. J. Biochem. Vol.153, p445-449 (1985) 参照〕、PCR変異法〔Higuchi, R. et al., Nucleic Acids Res. Vol.16, p7351-7367 (1988) 参照〕、クンケル法〔Kunkel, T. A. et al., Methods Enzymol. Vol. 154, p367 (1987)など参照〕のような適切な方法でキチン・セルロース結合ドメインをコードするDNAを付加することによって調製することができる。

終止コドンとしては、常用の終止コドン(例えば、TAG、TGAなど)が例示される。ターミネーター領域としては、天然または合成のターミネーター(例えば、合成fdファージターミネーターなど)が挙げられる。

複製可能単位とは、宿主細胞中においてその全DNA配列を複製することができる能力をもつDNA化合物をいい、天然のプラスミド、人工的に修飾されたプラスミド (例えば、天然のプラスミドから調製されたDNAフラグメント) および合成プラスミドが含まれる。好適なプラスミドとしては、*E. coli*ではプラスミドpBR322、もしくはその人工的修飾物(pBR322を適当な制限酵素で処理して得られるDNAフラグメント) などが挙げられる。

発現ベクターはプロモーター、開始コドン、本発明の前駆体ペプチドのアミノ酸配列をコードするDNA、終止コドンおよびターミネーター領域を連続的かつ環状に適当な複製可能単位(プラスミド)に連結することによって調製できる。例えば、pETベクター (Novagen社) などが挙げられる。また、この際所望により、常法 (例えば、制限酵素での消化、T4 DNAリガーゼを用いるライゲーション) により適当なDNAフラグメント (例えば、リンカー、他のレストリクションサイトなど)を用いることもできる。

形質転換体(形質移入体)は、上述の発現ベクターを宿主細胞に導入することにより調製できる。発現ベクターの宿主細胞への導入〔形質転換(形質移入)〕は従来公知の技術(例えば、E. coliの場合は Kushner法など)を用いて行うことができる。本発明のヘテロマーペプチドおよび/またはその前駆体ペプチドは、上記

の如く調製される発現ベクターを含む形質転換体を栄養培地で培養することにより製造することができる。

栄養培地は、炭素源 (例えば、グルコース、グリセリン、マンニトール、フルクトース、ラクトースなど) および無機窒素もしくは有機窒素源 (例えば硫酸アンモニウム、塩化アンモニウム、カゼインの加水分解物、酵母抽出物、ポリペプトン、バクトトリプトン、ビーフ抽出物など) を含んでいてもよい。また所望により、他の栄養源 [例えば、無機塩 (例えば、ニリン酸ナトリウムまたはニリン酸カリウム、リン酸水素ニカリウム、塩化マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化カルシウム)、ビタミン類 (例えば、ビタミンB1)、抗生物質 (例えば、アンビシリン、カナマイシン) など] を配合していてもよい。

形質転換体(形質移入体)の培養は、当業界において知られている方法により行われる。培養条件、例えば温度、培地の pH 及び培養時間は、目的のヘテロマーペプチドまたはその前駆体ペプチドの回収量が最も高くなるように選択される。通常 pH  $5.5\sim8.5$  (好適には pH  $7\sim7.5$ )、 $5\sim40$ °C (好適には  $10\sim30$ °C) で  $5\sim50$ 時間行われる。但し、これらの条件は形質転換体により変り得る。

形質転換した宿主細胞を培地で培養し、宿主細胞および/またはその培養上清からヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを回収することによって、本発明のヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを製造することができる。E. coli を宿主とした場合、本発明のテロマーペプチドまたはその前駆体ペプチドは、通常培養された形質転換体のペリプラズムまたは細胞質内に存在する。よって、これらのペプチドは例えば以下の方法により取得できる。まず、濾過および遠心等の常法により細胞を集め、当該細胞の細胞壁および/または細胞膜を、例えば超音波および/またはライソザイムで処理して細胞破片を得る。次に、得られる細胞破片を適当な水溶液(例えば、20 mM Tris-HC1(pH 8.0),500 mM NaCl,0.1 mM EDTA,0.1 % Triton X-100) に溶解する。そして該溶液から、天然または合成蛋白質を精製並びに単離するため

に一般に用いられる常法に従って本発明のヘテロマーペプチドまたはその前駆体ペプチドを単離、精製する。単離、精製方法としては、透析、ゲル濾過、本発明のヘテロマーペプチドまたはその前駆体ペプチドに対するモノクローナル抗体を用いたアフィニティーカラムクロマトグラフィー、適当な吸着材上でのカラムクロマトグラフィー、高速液体クロマトグラフィーなどが例示される。得られたヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを、キチンおよび/またはセルロースに接触させることにより、キチンおよび/またはセルロースに固定化されたヘテロマーペプチドを製造することができる。また、好ましくは、細胞破砕液を適当なバッファー中にて直接キチンまたはセルロース担体と混合し、キチンまたはセルロースに対するアフィニティーにより精製することができる。

キチン・セルロース担体としては、結晶性キチン・セルロースであればよく、 具体的には、バクテリオセルロース、コットンファイバー、キチン・セルロース 成形ビーズなどが挙げられる。本発明のヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマー ペプチドの前駆体ペプチドは、キチン・セルロース担体へ混合することにより固 定される。これらの担体は、単一の素材からなるもののみならず、複数のキチン・ セルロース素材を組み合わせたものや、あるいは他の素材とキチン・セルロース 担体との組み合わせによって構成されるものであることもできる。キチン・セル ロース結合ドメイン以外の高分子ポリマー結合ドメインを用いた場合も同様に、 様々な形態に成形された高分子ポリマーを用いることが可能である。

このようにして調製された、キチンおよび/またはセルロースに結合している 固定化ヘテロマーペプチドは、種々の目的に使用することができる。例えば、物質代謝に関わる酵素が固定化された本発明の固定化ヘテロマーペプチドを利用して、種々の有用物質の製造を行うことが考えられる。そのための方法は、(a)本発明の固定化ヘテロマーペプチドに、該ヘテロマーペプチドの基質を接触させる 工程、および(b)工程(a)における反応生成物を回収する工程、を含む。

固定化ヘテロマーペプチドとその基質との組み合わせに特に制限はないが、例えば、DNAポリメラーゼを固定化し、これにDNAとヌクレオチドを作用させて、DNAの合成を行わせることができる。また、GL-7ACAアシラーゼを含む各種アシラーゼを固定化し、抗生物質の誘導体の合成を行わせることもできる。

物質の製造以外の用途としては、たとえば、ヘテロマーペプチドに結合する化合物の精製に用いることができる。また、固定化したヘテロマーペプチドを用いて、該ペプチドの機能解析を行うこともできる。さらに、固定化ヘテロマーペプチドをバイオセンサーとして用いてもよい。

本発明の固定化へテロマーペプチドを用いた有用物質の製造は、例えば、固定化された $7-\beta-(4-)$ ルボキシブタンアミド) ーセファロスポラン酸アシラーゼに、式:

$$R_2NH$$
 $CH_2R_1$ 
 $COOH$ 
 $CII)$ 

(式中、 $R_1$ はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素、 $R_2$ は炭素数  $3 \sim 8$  のカルボキシアルカノイルまたはD - グルタミルを示す。)で示される化合物 (II) またはその塩を接触させて、式:

$$NH_2$$
  $CH_2R_1$  (I)

(式中、 $R_I$  は前記と同意義である。)で示される化合物 (I) またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (I) を製造するために好適に用いられうる。

キチン・セルロース結合ドメインを付加された $7-\beta-(4-\pi)$ ルボキシブタンアミド) -セファロスポラン酸アシラーゼの調製方法、および該アシラーゼの固定化は、例えば実施例に記載された方法に順じて行うことができる。

本発明でいう炭素数3~8のカルボキシアルカノイルとしては、直鎖状または 分枝状のアシル基を有しているものが挙げられ、具体的にはカルボキシアセチル、 カルボキシプロピオニル、カルボキシブチリル、カルボキシイソブチリル、カル ボキシバレリル、カルボキシイソバレリル、カルボキシピバロイル、カルボキシ ヘキサノイル、カルボキシへプタノイル等が例示される。

化合物(I) および化合物(II) の適当な塩としては、アルカリ金属塩(例えば、ナトリウム塩、カリウム塩、リチウム塩) が挙げられる。

上記化合物(I)の製造は、水または緩衝液のような水性媒質中で行うことができる。即ち、化合物(I)の製造は、通常、化合物(II)を含む水または緩衝液のような水性媒質中に固定化酵素を懸濁させることによって行われる。

化合物 (I) の製造は、用いる固定化酵素の性質に応じて適宜好適な pH、化合物 (II) の濃度、反応時間および反応温度を選択して行うことができる。 pHは通常  $6\sim10$ 、好ましくは pH  $7\sim9$ 、反応温度は通常  $5\sim40$ °C、好ましくは  $5\sim37$ °C、反応時間は通常  $0.5\sim50$ 時間である。

反応混液中、基質としての化合物 (II) の濃度は、1~100 mg / mlの範囲で好適に選択することができる。このようにして製造される化合物 (I) は、上記反応混液から慣用の方法で精製、単離される。

また、本発明の固定化へテロマーペプチドを用いた有用物質の製造は、例えば、 固定化された環状リポペプチドアシラーゼに、式:

(式中  $R^1$  はアシル基、 $R^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $R^3$  は水素またはヒドロキシ基、 $R^6$  は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および  $R^6$  は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物 (IV) またはその塩を接触させて、式:

(式中、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>、R<sup>4</sup>、R<sup>5</sup> および R<sup>6</sup> は前記と同じ基を意味する) で示される化合物 (III) またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (III) を製造するために好適に用いられうる。

キチン・セルロース結合ドメインを付加された環状リポペプチドアシラーゼの調製方法、および該アシラーゼの固定化は、例えば実施例に記載された方法に順じて行うことができる。また、国際公開番号 W097/32975 号公報および国際特許出願番号 PCT/JP00/04285 に記載の方法に順じて行うことができる。

化合物(IV) および化合物(III)の適当な塩としては、慣用の無毒性のモノまたはジ塩であって、金属塩、例えばアルカリ金属塩(例えばナトリウム塩、カリウム塩等)、アルカリ土類金属塩(例えばカルシウム塩、マグネシウム塩等)、アンモニウム塩、有機塩基との塩(例えば、トリメチルアミン塩、トリエチルアミン塩、ヒリジン塩、ピコリン塩、ジシクロヘキシルアミン塩、N,N'-ジベンジルエチレンジアミン塩等)等、有機酸付加塩(例えばギ酸塩、酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、マレイン酸塩、酒石酸塩、メタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩等)、無機酸付加塩(例えば塩酸塩、臭化水素酸塩、ヨウ化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩等)、アミノ酸(例えばアルギニン、アスパラギン酸、グルタミン酸等)との塩等が挙げられる。

上記化合物 (III) の製造は、水または緩衝液のような水性媒質中で行うことができる。即ち、化合物 (III) の製造は、通常、化合物 (IV) を含む水または緩衝液のような水性媒質中に固定化酵素を懸濁させることによって行われる。

反応混液中、基質としての化合物 (IV) の濃度は、 $1\sim100\,\mathrm{mg}\,/\,\mathrm{ml}$ の範囲で好適に選択することができる。このようにして製造される化合物 (III) は、上記

反応混液から慣用の方法、例えば減圧濃縮、凍結乾燥、抽出、pH調整、吸着樹脂、イオン交換樹脂、晶析、再結晶等の方法を適宜組み合わせて精製、単離される。

本発明における固定化反応に供したキチンまたはセルロース担体は、活性が低下したヘテロマーペプチドを溶離再生し、新たにヘテロマーペプチドを固定化することにより、繰り返し使用することが可能である。溶離剤としては、キチン・セルロース結合ドメインの性質に応じて、蛋白質変性剤(例えばグアニジン塩酸塩溶液、尿素溶液など)、界面活性剤(例えばドデシル硫酸ナトリウム溶液など)、低極性溶剤(例えば脱塩水、エチレングリコール溶液など)等から選択でき、ヘテロマーペプチドの再固定化は、未使用の場合と同様の方法で行うことが可能である。

なお本明細書において引用された全ての先行技術文献は、参照として本明細書に組み入れられる。

## 図面の簡単な説明

図 1 は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させたベプチド (C427 GL-7ACA アシラーゼ) の発現プラスミドの構造を示す図である。CBDはキチンまたはセルロース結合ドメイン、 $\alpha$  および  $\beta$  はそれぞれ  $\alpha$  サブユニットおよび  $\beta$  サブユニット、SPはスペーサーベプチドを表す。17は 17 プロモーターを表す。

図 2 は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させたベプチド (C427 GL-7ACA アシラーゼ) の発現プラスミド (pETSS427、pETN $\alpha$ 427、pETC $\beta$ 427、および pETC  $\alpha$ 427) または空ベクター (pET24a) を導入した大腸菌抽出物の SDS-PAGE (A) および抗C427 GL-7ACAアシラーゼポリクローナル抗体を用いたウェスタン解析 (B) の結果を示す写真である。

図3は、大腸菌で発現させたキチン・セルロース結合ドメインを融合させたペプチド (C427 GL-7ACAアシラーゼ) のキチンビーズ抽出物の SDS-PAGE を示す写真である。

図4は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させた環状リポペプチドアシラーゼ (TA6907アシラーゼ) をコードするプラスミド pUAYCBD の構造を示す図である。

図5は、キチン・セルロース結合ドメインを融合させた環状リポペプチドアシラーゼ (TA6907アシラーゼ) をコードする放線菌発現プラスミド pJAYCBD の構造を示す図である。

## 発明を実施するための最良の形態

次に、本発明を実施例によりさらに具体的に説明するが、本発明は下記実施例に限定されるものではない。

[実施例1] CBD融合GL-7ACAアシラーゼ発現プラスミドの構築

### <u>pUC427の構築</u>

pYS9107KプラスミドDNA (特開平7-313161) を、Stu Iおよび Cla Iで消化して3つの断片に切断し、切断末端をクレノウフラグメントを用いて平滑化した。これを 1 %のアガロースゲルで電気泳動し、C427 GL-7ACAアシラーゼ (特開平7-313161; Y. Ishii et al., 1994, J. Fermentation Bioengineering 77: 591-597) のORFを含む 2170 bpのフラグメントを分取した。これとは別に、pUC19プラスミドDNAを Kpn Iで消化した後に、同様に平滑末端化し、1 %アガロースゲル電気泳動により分取した。両DNAフラグメントを、T4 DNAリガーゼでライゲーションし、大腸菌DH5 αにカルシウム法にてトランスフォーメーションした。大腸菌から精製したプラスミドDNAを Bam HI で消化した場合に、約 600 bpの断片が切り出されることを指標としてアンピシリン耐性菌をスクリーニングし、pUC19のβ-ガラクトシダーゼ遺伝子と逆の向きに C427 GL-7ACAアシラーゼ遺伝子が組み込まれているプラスミドを選択し、pUC427とした。

## pETSS427の構築

大腸菌をホストとして、さまざまな遺伝子産物を高発現することで知られてい

るpETシステム (Novagen社製) プラスミドに、分泌シグナルを除いたC427 GL-7ACA アシラーゼ遺伝子を組み込んだ。

 $\alpha$ 鎖の5'末端に開始コドンであるATG配列を導入するため、pUC427プラスミド DNAをテンプレートとし、プライマー1、2、および pfu DNAポリメラーゼを用いた PCR反応で約 600 bpの断片を増幅した。得られた断片を Bam HI および Nde I で 切断し、同様の制限酵素で切断した pUC427 に組み込み pUCSS427 を得た。さら に、このプラスミドを Sac I および Nde I で切断し、同様の制限酵素で切断した pET24a プラスミドに組み込んでpETSS427を構築した (図 1)。pETSS427プラスミドの融合蛋白質のコード領域の塩基配列を配列番号:14に、この塩基配列が コードするアミノ酸配列を配列番号:15に示す。

## pETNα427の構築

C427~GL-7ACAアシラーゼ  $\alpha$ 鎖をコードするDNAの5、末端にCBDを連結発現するプラスミドを構築した。 $\alpha$ 鎖とCBDは Kpn~Iサイトで連結した。

CBDとして、ペプチド精製用に用いられる IMPACT™ T7 system (New England BioLabs社製) の発現用プラスミドであるpTyB2のCBDコード領域より、プライマー3、および 4を用いたPCR反応により、約 150 bpの断片を増幅した。pTyB2は、バシルス・サーキュランス (Bacillus circulans) キチナーゼA1由来のCBDを保持している (T. Watanabe et al., 1994, J. Bacteriol. 176: 4465-4472; GenBank Accession No. M57601, J05599)。C427 GL-7ACAアシラーゼ α鎖をコードするDNAの5'末端に Kpn Iサイトを導入するため、pUC427プラスミドをテンプレートとしてプライマー5、および 2を用いたPCR反応により約 600 bpの断片を増幅した。増幅したCBD断片を Nde I、Kpn Iで、C427 GL-7ACAアシラーゼ遺伝子の5'末端断片を Kpn I、Bam HIでそれぞれ消化した。これらを Nde I、Bam HIで消化したpETSS427プラスミドに組み込み、pETN α427プラスミドとした(図 1)。pETN α427プラスミドの融合蛋白質のコード領域の塩基配列を配列番号:16の1位~165位(配

列番号: 17の 1位~55位) がCBDに相当する。

#### pETC β 427の構築

C427~GL-7ACAアシラーゼ $\beta$ 鎖をコードするDNAの3'末端にCBDを連結発現するプラスミドを構築した。 $\beta$ 鎖とCBDは Kpn~Iサイトで連結した。

CBDとして、ペプチド精製用に用いられる IMPACT™ T7 system (New England BioLabs社製) の発現用プラスミドであるpTYB2のCBDコード領域より、プライマー6、および7を用いたPCR反応により、約 150 bpの断片を増幅した。C427 GL-7ACA アシラーゼβ鎖をコードするDNAの3' 末端に Kpn Iサイトを導入するため、pUC427 プラスミドをテンプレートとしてプライマー8、および 9を用いたPCR反応により約 150 bpの断片を増幅した。増幅したCBD断片を Sac I、Kpn Iで、C427 GL-7ACA アシラーゼ遺伝子の3' 末端断片を Kpn I、Mlu Iでそれぞれ消化した。これらを Sac I、Mlu Iで消化したpUC427プラスミドに組み込み、pUCCβ427プラスミドを得た。 さらに、このプラスミドを Sac Iおよび Nde Iで切断し、同様の制限酵素で切断したpET24aプラスミドに組み込み、pETCβ427を得た(図 1)。pETCβ427プラスミドの融合蛋白質のコード領域の塩基配列を配列番号: 18に、この塩基配列がコードするアミノ酸配列を配列番号: 19に示す。配列番号: 18の 2077位~2238位(配列番号: 19の 693位~746位)がCBDに相当する。

## pETC α 427の構築

 $C427\ GL-7ACA$ アシラーゼ $\alpha$ 鎖をコードするDNAの3'末端から、3アミノ酸 (9 bp) 上流にCBDを連結発現するプラスミドを構築した。CBDの両端は、 $Kpn\ I$ サイトで連結した。

CBD連結部位に Kpn Iサイトを導入するため、pUC427プラスミドをテンプレートとしてプライマー1、および 10を用いたPCR反応により増幅した約 600 bpの断片と、プライマー11、および 12を用いて増幅した約 500 bpの断片を調製した。これらの断片を、Nde I と Kpn I、Kpn I と Nco I でそれぞれ消化し、Nde Iおよび Nco Iで切断したpETSS427プラスミドに組み込み、pET427C $\alpha$ Kpを得た。

CBDとして、ペプチド精製用に用いられる IMPACT<sup>TM</sup> T7 system (New England BioLabs社製) の発現用プラスミドであるpTYB2のCBDコード領域より、プライマー 6、および 4を用いたPCR反応により、約 150 bpの断片を増幅した。増幅したCBD 断片を Kpn I 消化し、Kpn I で消化した pET427C  $\alpha$ Kpプラスミドに組み込み、pETC  $\alpha$ 427プラスミドを得た (図 1 )。pETC  $\alpha$ 427プラスミドの融合蛋白質のコード領域の塩基配列を配列番号:20に、この塩基配列がコードするアミノ酸配列を配列番号:21に示す。配列番号:20の 484位~ 651位(配列番号:21の 162位~ 217位)がCBDに相当する。

### 配列の確認

PCR増幅部分の塩基配列は、以下に示すプライマーを用いて、蛍光標識サイクルシークエンス法により確認した。

#### pETSS427

プライマー2 (アンチセンス) β(5rev) プライマー13 (センス) T7promoter

## pETN $\alpha 427$

プライマー2 (アンチセンス)  $\beta$ (5rev) プライマー13 (センス) T7promoter プライマー5 (センス) 427Kp5

## pETC $\alpha$ 427

プライマー13 (センス) T7promoter プライマー2 (アンチセンス)  $\beta$ (5rev) プライマー12 (アンチセンス) Nco(under3) プライマー4 (アンチセンス) CBDKp3

## pETC β 427

プライマー6 (センス) CBDKp5 プライマー8 (センス) Mlu(upver2)

#### プライマー配列

用いたプライマー配列を以下に示す。

プライマー1 (センス) 427Nd5:5'-GCGTCGCCGGTACCCTGGCCGAGCCGA-3'(配列番号:1)

プライマー2(アンチセンス)β(5rev):5'-CGCCTCGTAGTAGGTGAAGTAG-3'(配列番号:2)

プライマー3 (センス) CBDNd5:5'-TGAACTCACATATGACGACAAATCCTGGTG-3'(配列番号:3)

プライマー4(アンチセンス)CBDKp3:5'-CCTTCCTGGGTACCTTGAAGCTGCCACAAG-3'(配列番号:4)

プライマー5 (センス) 427Kp5:5'-GCGTCGCCGGTACCCTGGCCGAGCCGA-3'(配列番号:5)

プライマー6(センス)CBDKp5:5'-TGAACTCAGGTACCACGACAAATCCTGGTG-3'(配列番号:6)

プライマー7(アンチセンス)CBDSTP3:5'-TCATTGAAGCTGCCACAAGGC-3'(配列番号:7)

プライマー8 (センス) Mlu(upver2):5'-ATGAGCTACGGCAATTCTCG-3'(配列番号:8)

プライマー9(アンチセンス)427Kp3:5'-GGTCAGGCGGTAACCTGGCTTGAAGTT-3'(配列番号:9)

プライマー10 (アンチセンス) 427insKp3:5'-GGCGGGTCGGTACCGCCCAGGGTGCGGCCG GGCGACGCGA-3'(配列番号:10)

プライマー11 (センス) 427insKp5:5'-GCCGCACCGGTACCGAGGGCGACCCGCACCTGG-3'(配列番号:11)

プライマー12 (アンチセンス) Nco(under3):5'-CCGTGATCATGTCGAAATACTGCTCG-3'(配列番号: 1 2)

プライマー13 (センス) T7promoter: 5'-TAATACGACTCACTATAGGG-3'(配列番号: 13)

## [実施例2] 組換え菌の培養法

調製したそれぞれのプラスミドは、カルシウム法により、ホストである大腸菌 ER2566株にトランスフォーメーションした。それぞれの形質転換株 1 白金耳量を、3 配 / 15 配試験管のLB培地に植菌し、37  $^{\circ}$   $^{\circ}$ 

培養終了後、培養液を5℃、4000 rpmで10分間遠心することにより菌体を回収し、5 mLの20 mM Tris-HCl緩衝液 pH 8.5、500 mM NaCl、0.1 % Triton X-100に再懸 濁した。懸濁液を超音波破砕機で、氷冷下、1分破砕を3回繰り返した後、5℃ 12000 rpmで10分間遠心し、酵素可溶化溶液として上澄画分を得た。

# [実施例3] キチンビーズへの酵素固定化法

菌体懸濁および吸着用緩衝液 (以下、吸着緩衝液とする;20 mM Tris-HCl緩衝液 pH 8.5、500 mM NaCl、0.1 % Triton X-100) で平衡化、分散したキチンピーズ (New England BioLabs社製) に、酵素活性が 0.5~5 U/ml の濃度となるように可溶化酵素液を添加した。これを、5℃で5時間以上振盪混合し、酵素をキチンピーズに吸着させ、酵素固定化ビーズを得た。

酵素固定化ビーズは、5℃で、3000 rpm、10分間遠心沈降させ回収し、吸着緩衝液による再懸濁、再遠心回収を2回繰り返すことにより洗浄した。

### [実施例4] 固定化酵素の性質

 $pETN \alpha 427$ 、 $pETC \alpha 427$ 、 $pETC \beta 427$ 形質転換大腸菌からの可溶化酵素液を吸着、回収、洗浄した固定化ビーズのアシラーゼ活性を測定した。

グルタリル-7ACA (基質) 末を、0.15 M Tris-HCl緩衝液 (pH 8.7) に10 mg/mL の濃度に溶解し、酵素固定化ビーズ液を、約 1~3 U/mLの活性になるように調製した。小試験管内で、37℃、約 5分間プレインキュベートした基質液 0.9 mL に酵素固定化ビーズ液 0.1 mL を添加混合し、37℃で5分間反応した。時間経過後、1 mLの4%酢酸を添加し、反応を停止させ、イオン交換水でさらに 3倍に希釈後、HPLCにて以下の条件で7ACA濃度を定量した。

#### 7ACA HPLC定量法

カラム: ODS (Lichrospher RP-18) 5  $\mu$ m 4  $\phi$  × 250 mm

移動相: 5 M ヘキサンスルホン酸ナトリウム

0.1 M クエン酸

14.4% アセトニトリル

希釈液: 0.05 M クエン酸-0.1 M リン酸2ナトリウム緩衝液 (pH 3.0)

流量: 1.1 mL / min.

検出: UV 254 nm

注入量: 5 µL

生成した7ACAの量から、活性計算式「7ACA濃度(μg/ml)×6×10/5/272.4×酵素液調製時希釈倍数」により酵素活性を測定した。ここで "6" は反応後希釈倍数、 "10" は反応時酵素液希釈倍数、 "5" は反応時間 (min.)、 "272.4" 7ACA分子量を表す。

その結果、pETN  $\alpha$  427、pETC  $\alpha$  427、pETC  $\beta$  427形質転換大腸菌からの可溶化酵素液を吸着、回収、洗浄した固定化ビーズでは、約 0.9/mg-dryビーズの活性が確認された一方で、pETSS427 形質転換大腸菌からの固定化ビーズでは、活性は確認されなかった(表 1)。また、固定化する前の酵素可溶化溶液を用いて同様の活性

測定を行った結果、酵素の発現活性は、キチンビーズへの吸着の前後でほとんど 変化しないことも分かった。

表 1

•	
キチンビーズへの結合能	
pETSS427 pETN α 427 pETC β 427 pETC α 427	U / mg-dryピーズ 0 0.86 0.86 0.85

各形質転換大腸菌からの可溶化酵素液を、抗C427 GL-7ACAアシラーゼポリクローナル抗体を含むウサギ血清を用いたウエスタンブロッティング法により検出したところ、pETN  $\alpha$ 427、pETC  $\alpha$ 427、および pETC  $\beta$ 427 形質転換大腸菌の発現酵素では、C427 GL-7ACAアシラーゼの $\alpha$ 鎖、 $\beta$ 鎖とCBDの連結が予想できるバンドのシフトがそれぞれ確認されたが、pETSS427 形質転換大腸菌の場合では、バンドのシフトは確認されなかった(図 2)。

このことから、キチンビーズへの吸着は、C427 GL-7ACAアシラーゼに連結した CBDの働きによるものであることが明らかとなった。

さらに、固定化ビーズを、SDS-PACEサンプル緩衝液で直接処理し、SDS-PAGE分析を行ったところ、高純度に精製されていることが確認された(図3)。

また、ホスト大陽菌が並産する、基質、生成物の分解触媒作用を示す βラクタマーゼ活性を測定した。まず、30 mL の培養液から回収した菌体を破砕し、20 mM Tris-HCl 緩衝液 pH 8.5、500 mM NaCl、0.1 % Triton X-100 (吸着緩衝液) 1 mL で抽出した可溶化酵素液を培養液サンプルとした。この可溶化酵素液 1 mL を用いて、GL-7ACAアシラーゼ活性が 0.5 U/mg-dryビーズとなるようにキチンビーズに固定化した。これを吸着緩衝液 1 mL に懸濁して、固定化後サンプルとした。次に、7ACA (基質) 末を、0.15 M リン酸緩衝液 pH 8.0 に10 mg / mLの濃度になるよう溶解して、これを基質液とした。基質液 9 mLに対して、培養液サンプルま

たは固定化後サンプルまたはブランクとして吸着緩衝液を 1 mL 添加混合し、25℃で120分間振盪反応した。時間経過後、反応液 0.25 mLを 1 mLの 4%酢酸溶液に添加し、反応を停止させ、イオン交換水で、これを 20 mLまでメスアップした。7ACA濃度をHPLCにて上記と同様に定量し、分解した7ACAの量から、活性計算式「(ブランク7ACA濃度(μg/ml))ーサンプル7ACA濃度(μg/ml)) /120/272.4×80×10/30」により酵素活性を測定した。ここで、"120" は反応時間(min.)、"272.4"は7ACA分子量、"80" は反応後希釈倍数、"10" は反応時サンプル希釈倍数、"30"は培養液に対するサンプル調整時濃縮倍数を表す。

その結果、酵素固定化ビーズ液中に $\beta$ ラクタマーゼ活性は認められず、C427 GL-7ACAアシラーゼが高純度に精製されていることが判明した (表 2 )。

	表 2	
βラクタマーゼ活性 (mU / ml)		
pETN α 427 pETC β 427 pETC α 427	培養液 0.88 1.31 1.56	固定化後 < 0.10 < 0.10 < 0.10

[実施例5] CBD融合環状リポペプチドアシラーゼ発現形質転換体の構築

Streptomices sp. No. 6907株(FERM BP-5809;W097/32975号公報;当該株は通商産業省工業技術院生命工学工業技術研究所(日本国茨城県つくば市東1丁目1番3号)に寄託されている、原寄託日平成8年3月8日、国際寄託日(移管)平成9年2月3日)由来のFR901379アシラーゼ(W097/32975号公報参照;本発明において Streptomices sp. No. 6907株由来の当該アシラーゼを「TA6907アシラーゼ」とも称す)のC末端側にバシルス・サーキュランス由来のCBDが連結された蛋白質を、放線菌をホストとして発現するプラスミドを構築する。TA6907アシラーゼとCBDとは Kpn I サイトで連結する。

CBDとして、ペプチド精製用に用いられる IMPACT™ T7 system (New England

Biolabs社製)の発現用プラスミドであるpTYB2のCBDコード領域より、プライマー14 (配列番号:23)、およびプライマー15 (配列番号:24)を用いたPCR反応により、約150bpの断片を増幅する。増幅された断片の5'末端にはKpn Iサイト、3'末端には、終止コドンとBam HIサイトが導入されている。pSB (W097/32975号公報参照)中のTA6907アシラーゼコード領域より、ユニークサイトであるNot Iサイトから3'末端までの約900bpの断片を、プライマー16 (配列番号:25)および 17 (配列番号:26)を用いたPCR反応により増幅する。増幅された断片の3'末端にはKpn Iサイトが導入されている。

pSBをNot IおよびBam HIで消化し、約5000bpの断片を得る。増幅したCBD断片をBam HIとKpn I、TA6907アシラーゼの3'末端断片をKpn IおよびNot Iで消化し、得られる3つのDNA断片を3ピースライゲーションにより繋ぎ、pUAYCBDを得る(図4)。pUAYCBDのアシラーゼコード領域を含む Sac I サイトから Bam HI サイトまでの塩基配列を配列番号:27に、このDNAによりコードされるCBDを融合したTA6907アシラーゼの開始コドンと予想される953番目からの翻訳アミノ酸配列を配列番号:28に示す。配列番号:27の3371位~3526位(配列番号:28の807位~858位)がCBDに相当する。さらに、このプラスミドをSac IおよびBam HIで消化し、切り出した約3000bpの断片をSac IおよびBgl IIで消化した放線菌用ベクターpIJ702(W097/32975号公報参照)に組み込み、pJAYCBDを得る(図5)。

「Genetic Manipulation of Streptomyces. A Laboratory Manual. The John Innes Foudation, Norwich, UK,1985.」に記載されている方法に従って、ストレプトマイセス・リビダンス 1326株 (J. General Microbiology 1983, 129, 2703-2713)をpJAYCBDで形質転換する。得られた形質転換株のうち1株を選択し、ストレプトマイセス・リビダンス 1326/ pJAYCBDとする。

### <u>プライマー配列</u>

用いたプライマー配列を以下に示す。

プライマー1 (センス) CBDKp5:5'-AAGCCAGGTACCACGACAAATCC-3' (配列番号:23)

プライマー2(アンチセンス)CBDBam3:5'-AATTCGGGATCCCTATTGAAGCTGCC-3'(配列番号:24)

プライマー3(センス)AcyNot5:5'-CCAATGCGGAGCGGCCGCTGACCGGGTACG-3'(配列番号:25)

プライマー4(アンチセンス)AcyKp3:5'-CCGCCCACCGGTACCCCGCCGCTGCAC-3'(配列番号:26)

## [実施例6] 形質転換株の培養およびFR901379アシラーゼの発現

5%シュクロース、1%グルコース、0.3%酵母エキス (Difco社)、0.5%バクトペプトン (Difco社)、0.3%肉エキス (Difco社)、5mM MgCl<sub>2</sub>、0.5%グリシン、50 μg/ml のチオストレプトン (pH 6.5) からなる培地 10ml を100ml容三角フラスコに入れ、形質転換株ストレプトマイセス・リビダンス1326/pJAYCBD の5mm角の菌体を植菌する。30℃、3日間 (260rpm) 培養し、その培養液のFR901379アシラーゼ活性を測定し、FR179642 (脱アシル化したFR901379物質) (いずれもW097/32975号公報参照)を生成する活性を確認する。

当該アシラーゼ活性は以下のようにして測定することができる。 〈アシラーゼ活性の測定〉

100mg/ml FR901379 (W097/32975号公報参照) 水溶液 0.1ml、リン酸緩衝液 (pH 6.0) 0.1ml、メタノール 0.1ml、蒸留水 0.6ml からなる溶液に、培養液もしくは、固定化酵素懸濁液 0.1ml を加え、37℃ (125rpm) で反応させる。15分後、4%酢酸 1ml と蒸留水 2ml を添加することで、反応を終了させる。そして、生成したFR179642 (脱アシル化したFR901379物質) を高速液体クロマトグラフ (HPLC) を用いて、以下の条件で定量する。

カラム; Kaseisorb LC PO Super (4.6 mm I.D. x 250 mm) (東京化成社)

カラム温度;50℃

溶離液;蒸留水:メタノール:リン酸=960:40:1

流速;1 ml/min

検出; UV-215 nm

# [実施例7] 酵素の調製とキチンビーズへの酵素固定化

### (1)発酵液の調製

500mL容フラスコに50mLのチオストレプトン (50μg/mL) を含むPM-1培地 (6%日食#3600、3%脱脂大豆粉、0.5%CaCO<sub>3</sub>、0.005%チオストレプトン、pH無修正)を入れ、形質転換株ストレプトマイセス・リピダンス 1326/ pJAYCBD の 5mm 角の菌体を植菌した後、30℃で3日間培養する。その 2.5mL を 50mL のSG培地 (8%マルトース、3%脱脂大豆粉、3%脱脂小麦胚芽、0.5%CaCO<sub>3</sub>、0.005%チオストレプトン、pH無修正)を入れた500mL容フラスコに植菌し、30℃で3日間培養する。

# (2) CBDを融合したFR901379アシラーゼのキチンビーズへの固定化

発酵液 24mL に 4M KClを8mL加え、4℃で一晩放置した後、遠心 (10,000rpm, 10分間) により得られた上清をKCl抽出液とする。水に分散したキチンビーズ(New England BioLabs社製)に、酵素活性が 0.5~5 U の濃度となるように可溶化酵素液を添加する。これを、5℃で、5時間以上振盪混合し、酵素をキチンビーズに吸着させる。酵素固定化ビーズは、5℃で、3000rpm、10分間遠心沈降させ回収し、洗浄用緩衝液 (20mM Tris-HCl緩衝液 pH8.5、500mM NaCl、0.1% TritonX 100) による再懸濁、再遠心回収を2回繰り返すことにより洗浄する。

CBD融合アシラーゼは、キチンビーズに対して高い吸着活性を示す。高純度に精製されていることは、固定化ビーズを、SDS-PAGEサンプル緩衝液で直接処理し、SDS-PAGE分析を行うことで確認することができる。

### 産業上の利用の可能性

本発明により、キチン・セルロース結合ドメインを融合させたヘテロマーペプチドが提供された。本発明により、工業的に有用であって、特異なプロセシング機構を持つ酵素を、活性を保持したまま固定化することが可能となる。キチンやセルロースは工業的にも利用可能な担体であり、これに吸着能を示すキチン・セルロースは工業的にも利用可能な担体であり、これに吸着能を示すキチン・セルロース結合ドメインを用いた本発明のヘテロマーペプチドは、工業的利用に適している。キチン・セルロース結合ドメインのキチン・セルロースへの吸着は特異的であるが故に、吸着した酵素は高純度に精製されている。従って、通常の酵素固定化技術に比べ、酵素の精製が不要であるという点でも優位である。特に、大腸菌中には、セファロ骨格の化合物を分解する酵素のβラクタマーゼが存在しており、従来の固定化酵素法では、この酵素の除去が不可欠であったが、本発明の方法では簡便に除去できる。また、従来のイオン交換担体への固定化法では、担体への基質、生成物の吸着により生成物収率が低下したが、本発明の固定化方法は基質、生成物の吸着はないため、高い収率で固定化ヘテロマーペプチドを調製することが可能である。

#### 請求の範囲

- 1. 前駆体ペプチドの切断により生成されるヘテロマーペプチドを構成するサ ブユニットの少なくとも1つがキチン・セルロース結合ドメインを付加され ているヘテロマーペプチド。
- 2. ヘテロマーペプチドが自己スプライシングによって生成される蛋白質である、請求項1に記載のペプチド。
- 3. 自己スプライシングによって生成される蛋白質がアミノアシラーゼである、 請求項2に記載のペプチド。
- 4. アミノアシラーゼが $7-\beta-(4-\pi)$ ルボキシブタンアミド) ーセファロスポラン酸アシラーゼである、請求項3に記載のペプチド。
- 5. 自己スプライシングによって生成される蛋白質が環状リポペプチドアシラーゼである、請求項2に記載のペプチド。
- 6. 環状リポペプチドアシラーゼが式:

(式中  $R^1$  はアシル基、 $R^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $R^3$  は水素

またはヒドロキシ基、R<sup>4</sup> は水素またはヒドロキシ基、R<sup>5</sup> は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および R<sup>6</sup> は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物 IVのアシル化を触媒するアシラーゼである、請求項5に記載のペプチド。

- 7. 請求項1に記載のヘテロマーペプチドの前駆体ペプチド。
- 8. 前駆体ペプチドが、以下の(a)、(b)、または(c)のいずれかのペプチドである請求項7に記載の前駆体ペプチド。
  - (a)配列番号:17、配列番号:19、配列番号:21、および配列番号: 28に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配 列を含むペプチド
  - (b)配列番号:17、配列番号:19、配列番号:21、および配列番号:28に記載のアミノ酸配列からなる群から選択されるいずれかのアミノ酸配列において、1または数個のアミノ酸が欠失、置換、若しくは付加したアミノ酸配列からなり、かつキチンまたはセルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構成することができるペプチド
  - (c)配列番号:16、配列番号:18、配列番号:20、および配列番号:27に記載の塩基配列からなる群から選択されるいずれかの塩基配列を有するDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズすることができるDNAによってコードされ、かつキチン・セルロースへの結合活性とアミノアシラーゼ活性を有するヘテロマーを構成することができるペプチド
- 9. 請求項8に記載の前駆体ペプチドをコードするDNA。
- 10. 請求項9に記載のDNAを含む発現ベクター。
- 11. 請求項10に記載の発現ベクターによって形質転換された宿主細胞。
- 12. 請求項11に記載の宿主細胞を培地で培養し、宿主細胞および/またはその培養上清からヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを回収することを特徴とする、請求項1に記載のヘテロマーペプチドまた

は該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドの製造方法。

- 13. 請求項1に記載のヘテロマーペプチドまたは該ヘテロマーペプチドの前駆体ペプチドを、キチンおよび/またはセルロースに接触させる工程を含む、固定化ヘテロマーペプチドの製造方法。
- 14. 請求項1に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ドメインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペプチド。
- 15. (a)請求項14に記載の固定化ヘテロマーペプチドに、該ヘテロマーペ プチドの基質を接触させる工程、および
  - (b) 工程(a) における反応生成物を回収する工程、を含む、固定化ヘテロマーペプチドに触媒されて生じる反応生成物の製造方法。
- 16. 請求項4に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ド メインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペ プチドに、

式:

$$R_2NH$$
 $CH_2R_1$ 
 $COOH$ 
 $CII)$ 

(式中、 $R_1$ はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素、 $R_2$ は炭素数  $3 \sim 8$  のカルボキシアルカノイルまたはD - グルタミルを示す)で示される化合物(II)またはその塩を接触させて、式:

$$NH_2$$
  $CH_2R_1$   $(I)$ 

(式中、 $R_1$  はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素を示す) で示される化合物

- (I) またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (I) の製造法。
- 17. 請求項6に記載のヘテロマーペプチドにおけるキチン・セルロース結合ドメインがキチンおよび/またはセルロースに結合している固定化ヘテロマーペプチドに、

式:

(式中  $R^1$  はアシル基、 $R^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $R^3$  は水素またはヒドロキシ基、 $R^4$  は水素またはヒドロキシ基、 $R^5$  は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および  $R^6$  は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物 (IV) またはその塩を接触させて、式:

(式中、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$  および  $R^6$  は前記と同じ基を意味する)で示される化合物 (III) またはその塩を得ることを特徴とする化合物 (III) の製造法。

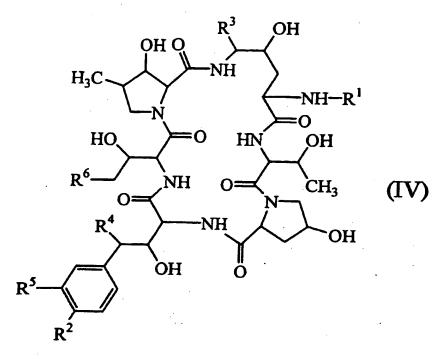
18. 7-β-(4-カルボキシブタンアミド)ーセファロスボラン酸アシラーゼを構成するサブユニットの少なくとも1つにキチン・セルロース結合ドメインを付加し、該キチン・セルロース結合ドメインをキチンおよび/またはセルロースに固定化してなる、

式:

$$NH_2$$
  $CH_2R_1$  (I)

 $(式中、<math>R_1$  はアセトキシ、ヒドロキシまたは水素を示す)で示される化合物 (I) 製造用の固定化酵素。

#### 19. 式:



(式中  $\mathbb{R}^1$  はアシル基、 $\mathbb{R}^2$  はヒドロキシ基またはアシルオキシ基、 $\mathbb{R}^3$  は水素またはヒドロキシ基、 $\mathbb{R}^4$  は水素またはヒドロキシ基、 $\mathbb{R}^6$  は水素またはヒドロキシスルホニルオキシ基、および  $\mathbb{R}^6$  は水素またはカルバモイル基を意味する)で示される化合物( $\mathbb{R}^6$  以)またはその塩のアシル化を触媒する環状リポペプチドアシラーゼを構成するサブユニットの少なくとも  $\mathbb{R}^6$  つにキチン・セルロース結合ドメインを付加し、該キチン・セルロース結合ドメインをキチンおよび/またはセルロースに固定化してなる、式:

$$R^3$$
 OH

 $NH_2$ 
 $NH_2$ 
 $R^6$  OH

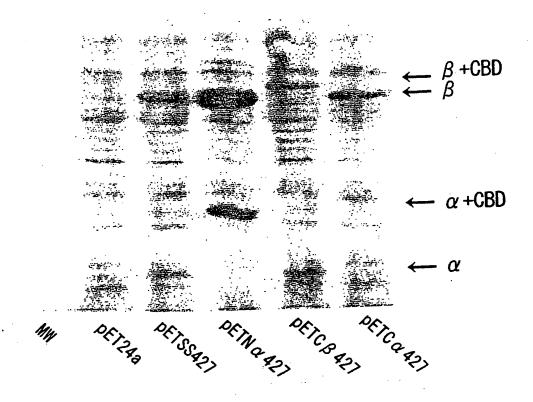
 $NH$ 
 $NH_2$ 
 $NH$ 
 $NH$ 

(式中、 $R^2$ 、 $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$  および  $R^6$  は前記と同じ基を意味する)で示される化合物 (III) 製造用の固定化酵素。

3'-αペプチドの3アミノ酸 C427-CBD フュージョンペプチドの発現プラスミドの構築 CBD 8 Ø CBD; セルロースまたはキチン結合ドメイン SP SP Ø, Ø CBD 8 SP SP CBD 8 8 В PETN  $\alpha$  427 pETSS427 **pETC** β 427 pETC α 427

図 2

A



B

My DETZA DETS DETNOAZ, DETC DETC QAZ,

BEST AVAILABLE COPY

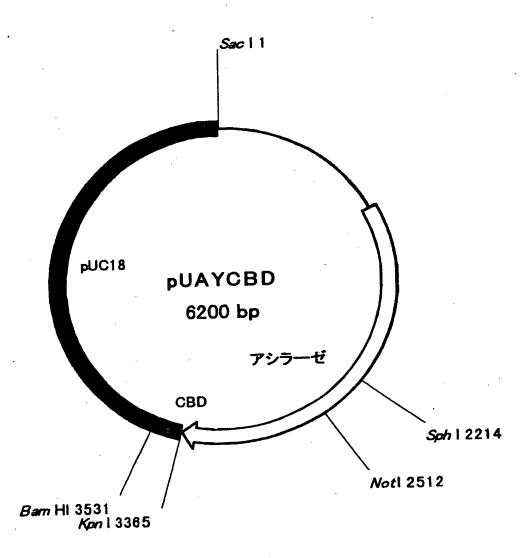
図3

$$\leftarrow \alpha + CBD$$

$$\leftarrow \alpha$$

OFISSAS PRINCES OFICORS

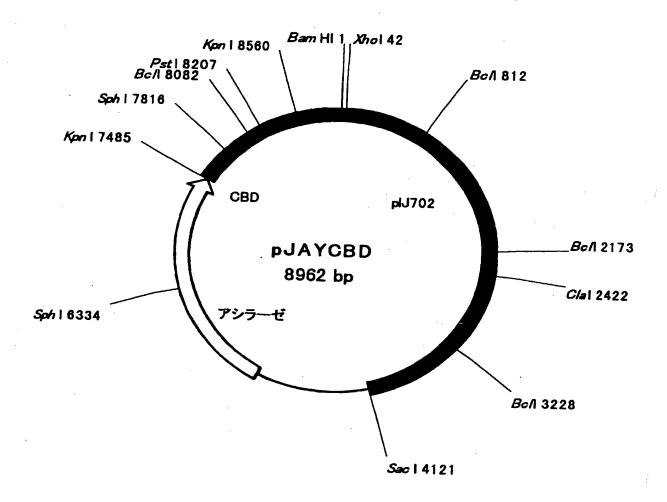
図 4



Plasmid name: pUAYCBD

Plasmid size: 6200 bp

図 5



Plasmid name: pJAYCBD

Plasmid size: 8962 bp

## SEQUENCE LISTING

	FUJISAWA PHARMACEUTICAL CO., LTD.	
(120>	Immobilization of Heteromer Peptide by Gene Engineering	
<130>	F3-104PCT	
<140> <141>		
<150> <151>	JP 1999-301699 1999-10-22	
<160>	28	
<170>	PatentIn Ver. 2.0	
<210> <211> <212> <213>	27	
<220> <223>	Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> gcgtc	1 gccgg taccctggcc gagccga	27
<210> <211> <212> <213>	22	
<220> <223>	Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> cgcct	2 cgtag taggtgaagt ag	22
<210><211><211><212><213>		

<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially	
synthesized primer sequence	
<400> 3 tgaactcaca tatgacgaca aatcctggtg	30
<210> 4 <211> 30 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially     synthesized primer sequence</pre>	
<400> 4 ccttcctggg taccttgaag ctgccacaag	30
<210> 5 <211> 27 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially     synthesized primer sequence</pre>	
<400> 5 gcgtcgccgg taccctggcc gagccga	27
<210> 6 <211> 30 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence</pre>	
<400> 6 tgaactcagg taccacgaca aatcctggtg	30

<210> 7 <211> 21 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> 7 tcattgaagc tgccacaagg c	21
<210> 8 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially</pre>	
<400> 8 atgagetacg geaatteteg	20
<210> 9 <211> 27 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> 9 ggtcaggcgg taacctggct tgaagtt	27
<210> 10 <211> 40 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially     synthesized primer sequence</pre>	

<400> 10 ggcgggtcgg taccgcccag ggtgcggccg ggcgacgcga	40
<210> 11 <211> 36	
<212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
< <b>400&gt;</b> 11	
gccgcaccgg taccgagggc gacccgccgg acctgg	36
<210> 12	
<211> 26	
<212> DNA <213> Artificial Sequence	
12107 AFCITICIAL Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> 12	
ccgtgatcat gtcgaaatac tgctcg	26
2010× 40	
<210> 13 <211> 20	
<211> 20 <212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially     synthesized primer sequence</pre>	
<400> 13	
taatacgact cactataggg	20
	20
<210> 14	
<211> 2078	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	

<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; Description of Artificial Sequence: artificially     synthesized GL-7ACA acylase sequence</pre>																
<220> <221> CDS <222> (1). (2078)																
<400 atg Met 1			gag Glu	ccg Pro 5	acc Thr	tcg Ser	acg Thr	ccg Pro	cag Gln 10	gcg Ala	ccg Pro	att Ile	gcg Ala	gcc Ala 15	tat Tyr	48
	ccg Pro	aga Arg	agc Ser 20	aat Asn	gag Glu	atc Ile	ctg Leu	tgg Trp 25	gac Asp	ggc G1 y	tac Tyr	ggc Gly	gtc Val 30	ccg Pro	cac His	96
atc Ile	tac Tyr	999 Gly 35	gtc Val	gac Asp	gcg Ala	ccc Pro	tca Ser 40	gcc Ala	ttc Phe	tac Tyr	ggc Gly	tac Tyr 45	ggc Gly	tgg Trp	gcc Ala	144
cag Gln	gcg Ala 50	cgc Arg	agc Ser	cac His	ggc Gly	gac Asp 55	aat Asn	atc Ile	ctg Leu	cgc Arg	ctg Leu 60	tat Tyr	gga Gly	gaa Glu	gcg Ala	192
cgg Arg 65	ggc Gly	aag Lys	999 Gly	gcc Ala	gaa Glu 70	tac Tyr	tgg Trp	ggc Gly	ccg Pro	gat Asp 75	tac Tyr	gaa Glu	cag Gln	acg Thr	acc Thr 80	240
gtc Val	tgg Trp	ctg Leu	ctg Leu	acc Thr 85	ASN	ggc Gly	gtg Val	ccg Pro	gag Glu 90	W 9	gcc Ala	cag Gln	cag Gln	tgg Trp 95	tat Tyr	288
gcg Ala	cag Gln	cag Gln	tcg Ser 100	Pro	gat Asp	ttc Phe	cgc Arg	gcc Ala 105	, AOII	ctc Leu	gac Asp	gcc Ala	tto Phe 110		gcg Ala	336
ggc Gly	atc Ile	aac Asn	Ala	tat Tyr	gcg Ala	cag Gln	cag Gln 120	W2I	ccc Pro	gac Asp	gac Asp	atc Ile 125		cco Pro	gag Glu	384
gtg Val	cgg Arg	, Glr	gtg Val	cto Lev	ccg Pro	gto Val	<b>Se</b> 1	ggc Gly	gcc Ala	gac a Asp	gtg Val 140		gco Ala	c cad a His	c gcc s Ala	432
cat His 145	cgo Arg		ate Met	g aad t Asr	tto Phe 150	e Lei	tat Tyr	gto Val	gcs Ala	tcs Sei 15		e ggo o Gly	c cg y Ar	c ac g Th	c ctg r Leu 160	480

ggc gag ggc gac ccg ccg gac ctg gcc gat cag gga tcc aac tcc tgg Gly Glu Gly Asp Pro Pro Asp Leu Ala Asp Gln Gly Ser Asn Ser Trp 165 170 175	528
gct gtg gcg ccg ggc aag acg gcc aat ggg aac gcc ctg ctg ctg cag Ala Val Ala Pro Gly Lys Thr Ala Asn Gly Asn Ala Leu Leu Gln 180 185 190	576
aac ccg cac ctg tcc tgg acg acg gac tac ttc acc tac tac gag gcg Asn Pro His Leu Ser Trp Thr Thr Asp Tyr Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala 195 200 205	624
cat ctc gtc acg ccg gac ttc gaa atc tat ggc gcg acc cag atc ggc His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu Ile Tyr Gly Ala Thr Gln Ile Gly 210 215 220	672
ctg ccg gtc atc cgc ttc gcc ttc aat cag cgg atg ggc atc acc aat Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe Asn Gln Arg Met Gly Ile Thr Asn 235 240	720
acc gtc aac ggc atg gtg ggg gcc acc aac tat cgg ctg acg ctt cag Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala Thr Asn Tyr Arg Leu Thr Leu Gln 245 250 255	768
ggc gac ggc tat ctg tat gac ggt cag gtg cgg ccg ttc gag cgg cgt Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly Gln Val Arg Pro Phe Glu Arg Arg 260 265 270	816
cag gct tcg tat cgc ctg cgt cag gcg gac ggg tcg acg gtc gac aag Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys 275 280 285	864
ccg ttg gag atc cgt tcc agc gtc cat ggc ccg gtc ttc gag cgc gcg Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val His Gly Pro Val Phe Glu Arg Ala 290 295 300	912
gac ggc acg gcc gtc gcc gtt cgg gtc gcc ggt ctg gat cgg ccg ggc Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg Val Ala Gly Leu Asp Arg Pro Gly 305 310 315 320	960
atg ctc gag cag tat ttc gac atg atc acg gcg gac agc ttc gac gac Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met Ile Thr Ala Asp Ser Phe Asp Asp 325 330 335	1008
tac gaa gcc gct atg gcg cgg atg cag gtg ccg acc ttc aac atc gtc Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met Gln Val Pro Thr Phe Asn Ile Val 340 345 350	1056

			-														,
1	tac Tyr	Ala	gac Asp 355	cgc Arg	gaa Glu	999 G1 y	acc Thr	atc Ile 360	aac Asn	tac Tyr	agc Ser	ttc Phe	acg Thr 365	gcg Ala	tgg Trp	cgc Arg	1104
(	cca Pro	aac Asn 370	999 Gly	ccg Pro	agg Arg	gcg Ala	aca Thr 375	tcg Ser	cct Pro	tct Ser	ggc Gly	agg Arg 380	ggc Gly	tcg Ser	gcc Ala	999 Gly	1152
	cga Arg 385	ttc Phe	ctc Leu	gcg Ala	tta Leu	ctg Leu 390	tgg Trp	act Thr	gag Glu	aca Thr	cac His 395	ccc Pro	tgg Trp	acg Thr	atc Ile	tgc Cys 400	1200
	cgc Arg	gcg Ala	tca Ser	cca Pro	atc Ile 405	cgc Arg	cgg Arg	gcc Ala	gct Ala	tcg Ser 410	tgc Cys	aga Arg	act Thr	cca Pro	atg Met 415	atc Ile	1248
	cgc Arg	cgt Arg	gga Gly	cgc Arg 420	Arg	cct Pro	ggc Gly	ccg Pro	tca Ser 425	cct Pro	aca Thr	cgc Arg	cca Pro	999 Gly 430	act Thr	tcc Ser	1296
	cct Pro	cct Pro	atc Ile 435	Irp	cgc Arg	ccc Pro	aga Arg	cgc Arg 440	AIG	ctc Leu	cct Pro	gcg Ala	cgc Arg 445	tca Ser	gca	aag Lys	1344
	cgt Arg	gcg Ala 450	Ser	gat Asp	gtc Val	gag Glu	aac Asn 455	ASP	gac Asp	ctg Leu	acg Thr	cto Lec 460		cgo Arg	tto Phe	atg e Met	1392
	gcg Ala 465	Leu	cag Glr	ttg Leu	ago Ser	cac His	Arg	gcc Ala	gtc Val	atg Met	gco : Ala 475	וטייב	c cgc p Arg	aco Thi	tt:	g ccg u Pro 480	
	gac Asp	ctg Leu	ato Ile	c ccs	g gcc 5 Ala 489	Ala	cto Leu	ato i Ile	gac Asp	e ccc Pro 490	, 73	t cc p Pr	c gag o Glu	g gte u Va	c ca 1 G1 49	g gcg n Ala 5	
	gcg Ala	g gcg a Ala	g cgo a Arg	c cts Les 500	u red	g gcg L Ala	g gcg a Ala	g tgg a Tri	g gat o Asp 505	, , , ,	t gag	g tt u Ph	c ace e Th	c ag r Se 51	c ga r As O	c ago p Ser	1536
	cg:	g gcc	gc a Ala 51!	a Le	g cte	g tto u Phe	e Gl	g gaa u Glu 52	uiij	g gc	g cg a Ar	t ct g Le	g tt eu Ph 52		c gg a Gl	gc cag y Glr	j 1584 n
	aa Asi	t tto n Pho 530	e Ala	c 99 a Gl	c cas y Gl	g gcg n Ala	9 99 a G1 53	y Pili	c gc e Al	c ac a Th	g cc r Pr	c to to Tr 54	F	g ct er Le	g ga eu As	at aag sp Lys	g 1632 s

ccg gtc agc acc ccc tac ggc gtc cgc gac ccc aag	gcc gcc gtc gat 1686
Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val Arg Asp Pro Lys	Ala Ala Val Asp
545 550 555	560
caa ctg cgg acc gcc atc gcc aac acc aag cgc aaa	tac ggc gcg atc 1728
Gln Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn Thr Lys Arg Lys	Tyr Gly Ala Ile
565 570	575
gac cgg ccg ttc ggc gac gcc tcg cgc atg atc ctg	aac gat gtg att 1776
Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser Arg Met Ile Leu	Asn Asp Val Ile
580 585	590
gtt ccg ggc gcc gcc ggc tac ggc aac ctg ggt tcc	ttc cgg gtc ttc 1824
Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly Asn Leu Gly Ser	Phe Arg Val Phe
595 600	605
acc tgg tcc gat cct gac gaa aac ggg gtt cgc acg Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn Gly Val Arg Thr 610 620	ccc gtc cac ggc 1872 Pro Val His Gly
gag acg tgg gtg gcg atg atc gag ttc tcc acc ccg g	gtg cgg gcc tat 1920
Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu Phe Ser Thr Pro	Val Arg Ala Tyr
625 630 635	640
ggc ctg atg agc tac ggc aat tct cgc cag ccg ggc a	acg acg cac tac 1968
Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser Arg Gln Pro Gly 1	Thr Thr His Tyr
645 650	655
agc gat cag atc gaa cgc gtg tcg cgg gcc gac ttc c	egc gag ctg ttg 2016
Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser Arg Ala Asp Phe A	arg Glu Leu Leu
660 665	670
ctg cgg cga gag cag gtc gag gcc gcc gtc cag gaa c	gc acg ccc ttc 2064
Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala Ala Val Gln Glu A	rg Thr Pro Phe
675 680 6	85
aac ttc aag cct ag Asn Phe Lys Pro 690	2078

<210> 15 <211> 692 <212> PRT

<213> Artificial Sequence

<400> 15

Met Leu Ala Glu Pro Thr Ser Thr Pro Gln Ala Pro Ile Ala Ala Tyr Lys Pro Arg Ser Asn Glu Ile Leu Trp Asp Gly Tyr Gly Val Pro His Ile Tyr Gly Val Asp Ala Pro Ser Ala Phe Tyr Gly Tyr Gly Trp Ala Gln Ala Arg Ser His Gly Asp Asn Ile Leu Arg Leu Tyr Gly Glu Ala Arg Gly Lys Gly Ala Glu Tyr Trp Gly Pro Asp Tyr Glu Gln Thr Thr Val Trp Leu Leu Thr Asn Gly Val Pro Glu Arg Ala Gln Gln Trp Tyr 85 Ala Gln Gln Ser Pro Asp Phe Arg Ala Asn Leu Asp Ala Phe Ala Ala 105 Gly Ile Asn Ala Tyr Ala Gln Gln Asn Pro Asp Asp Ile Ser Pro Glu Val Arg Gln Val Leu Pro Val Ser Gly Ala Asp Val Val Ala His Ala 135 130 His Arg Leu Met Asn Phe Leu Tyr Val Ala Ser Pro Gly Arg Thr Leu 145 Gly Glu Gly Asp Pro Pro Asp Leu Ala Asp Gln Gly Ser Asn Ser Trp Ala Val Ala Pro Gly Lys Thr Ala Asn Gly Asn Ala Leu Leu Leu Gln Asn Pro His Leu Ser Trp Thr Thr Asp Tyr Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala 200 195 His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu Ile Tyr Gly Ala Thr Gln Ile Gly 215 210 Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe Asn Gln Arg Met Gly Ile Thr Asn 235 230 225 Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala Thr Asn Tyr Arg Leu Thr Leu Gln

245

- Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly Gln Val Arg Pro Phe Glu Arg Arg 260 265 Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys 280 Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val His Gly Pro Val Phe Glu Arg Ala Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg Val Ala Gly Leu Asp Arg Pro Gly Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met Ile Thr Ala Asp Ser Phe Asp Asp 330 Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met Gln Val Pro Thr Phe Asn Ile Val 345 -Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile Asn Tyr Ser Phe Thr Ala Trp Arg 365 Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser Pro Ser Gly Arg Gly Ser Ala Gly 370 Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr Glu Thr His Pro Trp Thr Ile Cys 385 400 Arg Ala Ser Pro Ile Arg Arg Ala Ala Ser Cys Arg Thr Pro Met Ile Arg Arg Gly Arg Arg Pro Gly Pro Ser Pro Thr Arg Pro Gly Thr Ser Pro Pro Ile Trp Arg Pro Arg Arg Ala Leu Pro Ala Arg Ser Ala Lys 435 440 Arg Ala Ser Asp Val Glu Asn Asp Asp Leu Thr Leu Glu Arg Phe Met 450 455 Ala Leu Gln Leu Ser His Arg Ala Val Met Ala Asp Arg Thr Leu Pro 475
- Asp Leu Ile Pro Ala Ala Leu Ile Asp Pro Asp Pro Glu Val Gln Ala 485 490 495

  Ala Ala Arg Leu Leu Ala Ala Trp Asp Arg Glu Phe Thr Ser Asp Ser

500 Leu Ala Ala Irp Asp Arg Glu Phe Thr Ser Asp Sei

Arg Ala Ala Leu Leu Phe Glu Glu Trp Ala Arg Leu Phe Ala Gly Gln 525 520 515 Asn Phe Ala Gly Gln Ala Gly Phe Ala Thr Pro Trp Ser Leu Asp Lys 535 530 Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val Arg Asp Pro Lys Ala Ala Val Asp 545 Gln Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn Thr Lys Arg Lys Tyr Gly Ala Ile 575 570 Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser Arg Met Ile Leu Asn Asp Val Ile 590 Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly Asn Leu Gly Ser Phe Arg Val Phe 600 Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn Gly Val Arg Thr Pro Val His Gly 620 Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu Phe Ser Thr Pro Val Arg Ala Tyr 635 630 Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser Arg Gln Pro Gly Thr Thr His Tyr 650 645 Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser Arg Ala Asp Phe Arg Glu Leu Leu 665 Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala Ala Val Gln Glu Arg Thr Pro Phe 685 680 Asn Phe Lys Pro 690

<210> 16

<211> 2241

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>
<223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized CBD-fused GL-7ACA acylase sequence

<220> <221> CDS

<222> (1)..(2241)

	`~		-/ (	' / '	\ 2	.24	' /													
	at	g	)> 1 acg Thr	ac	ca a nr A	at sn	cct Pro 5	. gg G1	t gt y Va	a to 1 Se	cc g er A	et Na	tgg Trp 10	GI	g gt n Va	c aa 1 As	ic ac in Th	r Al	t tat a Tyr 5	t 48
	ac Th	t r	gcg Ala	99 G1	уы	aa In 20	ttg Leu	gte Va	e ac I Th	a ta r Ty	at a	ac sn 25	ggo Gly	aa Ly	g ac s Th	g ta r Ty	t aa r Ly 3	s Cy	t ttg s Leu	96
	ca: G1:	g (	ccc Pro	ca Hi	SII	oc nr (	tcc Ser	ttg Leu	gc: Ala	a GI	a t y T O	99 rp	gaa Glu	cca Pro	a tc o Se	c aa r Ası 4!	n Va	t cc 1 Pr	t gcc o Ala	144
	ttg Lei	נ רנ	tgg Ггр 50	ca: Gl:	g ct n Le	eu (	caa 31n	ggt Gly	acc Thr 55	Le	9 9 u A	cc la	gag Glu	ccg Pro	aco Thi	r Sei	ace Thi	g cc	g cag o Gln	192
	gcg Ala 65	ιr	ccg Pro	att Ile	t go e Al	g g a A	icc lla	tat Tyr 70	aaa Lys	cc: Pre	g ag o Ai	ga rg	agc Ser	aat Asn 75	Glu	ato Ile	cto Leu	tgg Tr	gac Asp 80	240
	ggc Gly	t	ac yr	ggc Gly	gt Va	ı r	ro 85	cac His	atc Ile	tac Tyr	e gg G1	g y	gtc Val 90	gac Asp	gcg	cco Pro	tca Ser	gco Ala 95	ttc Phe	288
	tac Tyr	g G	gc : ly :	tac Tyr	99 G1 100	y i	99 ! rp /	gcc Ala	cag Gln	gcg	cg Ar 10	g :	agc Ser	cac His	ggc Gly	gac Asp	aat Asn 110	He	ctg Leu	336
	cgc Arg	C.	eu i	tat 「yr 115	998 Gly	a ga / Gl	aa g lu /	ecg Na	cgg Arg	ggc Gly 120	Ly	g ( s (	999 Gly	gcc Ala	gaa Glu	tac Tyr 125	tgg Trp	ggc Gly	ccg Pro	384
	nsp	1)	ac g /r G 30	iaa ilu	cag Gln	ac Th	g a nr T	nr	gtc Val 135	tgg Trp	ct: Le	g c u L	etg .eu	acc Thr	aac Asn 140	ggc Gly	gtg Val	ccg Pro	gag Glu	432
	cgc Arg 145	gc A1	a G	ag ln	cag Gln	tg Tr	ΡI	at yr 50	gcg Ala	cag Gln	ca Gl	g t	er l	cct Pro 155	gat Asp	ttc Phe	cgc Arg	gcc Ala	aac Asn 160	480
	ctc Leu	ga As	c g p A	cc la	ttc Phe	gc A1 16	a A	cg ( la (	ggc Gly	atc Ile	aad Asr	1 A	cc t 1a 1 70	tat Tyr	gcg Ala	cag Gln	Gln	aac Asn 175	ccc Pro	528
!	gac	ga	c at	tc 1	tcg	CCC	c ga	ag g	tg (	cgg	cag	g	tg c	tg (	ccg	gtc	tcc	ggc	gcc	576

Asp	Asp	Ile	Ser 180	Pro	Glu	Val	Arg	G1n 185	Val	Leu	Pro	Val	Ser 190	Gly	Ala	
gac Asp	gtg Val	gtg Val 195	gcc Ala	cac His	gcc Ala	cat His	cgc Arg 200	ctg Leu	atg Met	aac Asn	ttc Phe	ctc Leu 205	tat Tyr	gtc Val	gcg Ala	624
tcg Ser	ccc Pro 210	ggc Gly	cgc Arg	acc Thr	ctg Leu	ggc Gly 215	gag Glu	ggc Gly	gac Asp	ccg Pro	ccg Pro 220	gac Asp	ctg Leu	gcc Ala	gat Asp	672
cag Gln 225	gga Gly	tcc Ser	aac Asn	tcc Ser	tgg Trp 230	gct Ala	gtg Val	gcg Ala	ccg Pro	ggc Gly 235	aag Lys	acg Thr	gcc Ala	aat Asn	999 G1y 240	720
aac Asn	gcc Ala	ctg Leu	ctg Leu	ctg Leu 245	cag Gln	aac Asn	ccg Pro	cac His	ctg Leu 250	tcc Ser	tgg Trp	acg Thr	acg Thr	gac Asp 255	tac Tyr	768
ttc Phe	acc Thr	tac Tyr	tac Tyr 260	gag Glu	gcg Ala	cat His	ctc Leu	gtc Val 265	acg Thr	ccg Pro	gac Asp	ttc Phe	gaa Glu 270	atc Ile	tat Tyr	816
ggc Gly	gcg Ala	acc Thr 275	cag Gln	atc Ile	ggc Gly	ctg Leu	ccg Pro 280	vai	atc Ile	cgc Arg	ttc Phe	gcc Ala 285	ttc Phe	aat Asn	cag Gln	864
cgg Arg	atg Met 290	ggc Gly	atc Ile	acc Thr	aat Asn	acc Thr 295	vai	aac Asn	ggc Gly	atg Met	gtg Val 300	uij	gcc	acc Thr	aac Asn	912
tat Tyr 305	Arg	ctg Leu	acg Thr	ctt Leu	cag Gln 310	ыу	gac Asp	ggc Gly	tat Tyr	ctg Leu 315	, ,,,	gac Asp	ggt Gly	cag Gln	gtg Val 320	960
cgg Arg	ccg Pro	ttc Phe	gag Glu	cgg Arg 325	Arg	cag Gln	gct Ala	tcg Ser	tat Tyr 330	VI &	cto Lec	g cgt u Arg	cag Glr	gc9 Ala 335	gac Asp	1008
999 G1y	tcg Ser	acg Thr	gtc Val 340	Asp	aag Lys	ccg Pro	ttg Leu	gag Glu 345	1 116	cgt Arg	tco Ser	ago Sei	gto Val 350		t ggc s Gly	1056
ccg Pro	gtc Val	ttc Phe 355	Glu	cgc Arg	gcg Ala	gac Asp	999 913 360	/ 1111	gcc Ala	gto Val	gce I Ala	c gt a Va 36		g gte g Va	c gcc l Ala	1104
ggt	ctg	gat	cgg	ccg	ggc	atg	cto	gag	g cag	ta ta	t tt	c ga	c at	g at	c acg	1152

Gly Leu Asp Arg Pro Gly Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met 370 380	t Ile Thr
gcg gac agc ttc gac gac tac gaa gcc gct atg gcg cgg atg Ala Asp Ser Phe Asp Asp Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met 385 390 395	cag gtg 1200 t Gln Val 400
ccg acc ttc aac atc gtc tac gcc gac cgc gaa ggg acc atc Pro Thr Phe Asn Ile Val Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile 405 410	e aac tac 1248 e Asn Tyr 415
agc ttc acg gcg tgg cgc cca aac ggg ccg agg gcg aca tcg Ser Phe Thr Ala Trp Arg Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser 420 425 430	Pro Ser
ggc agg ggc tcg gcc ggg cga ttc ctc gcg tta ctg tgg act Gly Arg Gly Ser Ala Gly Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr 435 440 445	gag aca 1344 Glu Thr
cac ccc tgg acg atc tgc cgc gcg tca cca atc cgc cgg gcc His Pro Trp Thr Ile Cys Arg Ala Ser Pro Ile Arg Arg Ala 450 455 460	gct tcg 1392 Ala Ser
tgc aga act cca atg atc cgc cgt gga cgc cga cct ggc ccg Cys Arg Thr Pro Met Ile Arg Arg Gly Arg Arg Pro Gly Pro 465 470 475	tca cct 1440 Ser Pro 480
aca cgc cca ggg act tcc cct cct atc tgg cgc ccc aga cgc Thr Arg Pro Gly Thr Ser Pro Pro Ile Trp Arg Pro Arg Arg 485 490	gca ctc 1488 Ala Leu 495
cct gcg cgc tca gca aag cgt gcg tct gat gtc gag aac gac Pro Ala Arg Ser Ala Lys Arg Ala Ser Asp Val Glu Asn Asp 500 505 510	gac ctg 1536 Asp Leu
acg ctg gaa cgc ttc atg gcg ctg cag ttg agc cac cgc gcc Thr Leu Glu Arg Phe Met Ala Leu Gln Leu Ser His Arg Ala 515 520 525	gtc atg 1584 Val Met
gcc gac cgc acc ttg ccg gac ctg atc ccg gcc gcc ctg atc Ala Asp Arg Thr Leu Pro Asp Leu Ile Pro Ala Ala Leu Ile 530 535 540	gac ccc 1632 Asp Pro
gat ccc gag gtc cag gcg gcg gcg cgc ctg ctg gcg gcg tgg Asp Pro Glu Val Gln Ala Ala Ala Arg Leu Leu Ala Ala Trp 545 550 555	gat cgt 1680 Asp Arg 560
gag ttc acc agc gac agc cgc gcc ctg ctg ttc gag gaa	tgg gcg 1728

Glu	Phe	Thr	Ser	Asp 565	Ser	Arg	Ala	Ala	Leu 570	Leu	Phe	Glu	Glu	Trp 575	Ala	
cgt Arg	ctg Leu	ttc Phe	gcc Ala 580	ggc Gly	cag Gln	aat Asn	ttc Phe	gcc Ala 585	ggc Gly	cag Gln	gcg Ala	ggt Gly	ttc Phe 590	gcc Ala	acg Thr	1776
ccc Pro	tgg Trp	tcg Ser 595	ctg Leu	gat Asp	aag Lys	ccg Pro	gtc Val 600	agc Ser	acc Thr	ccc Pro	tac Tyr	ggc Gly 605	gtc Val	cgc Arg	gac Asp	1824
ccc Pro	aag Lys 610	gcc Ala	gcc Ala	gtc Val	gat Asp	caa Gln 615	ctg Leu	cgg Arg	acc Thr	gcc Ala	atc Ile 620	gcc Ala	aac Asn	acc Thr	aag Lys	1872
cgc Arg 625	aaa Lys	tac Tyr	ggc Gly	gcg Ala	atc Ile 630	gac Asp	cgg Arg	ccg Pro	ttc Phe	ggc Gly 635	gac Asp	gcc Ala	tcg Ser	cgc Arg	atg Met 640	1920
atc Ile	ctg Leu	aac Asn	gat Asp	gtg Val 645	att Ile	gtt Val	ccg Pro	ggc Gly	gcc A1a 650	gcc Ala	ggc Gly	tac Tyr	ggc Gly	aac Asn 655	ctg Leu	1968
ggt Gly	tcc Ser	ttc Phe	cgg Arg 660	gtc Val	ttc Phe	acc Thr	tgg Trp	tcc Ser 665	gat Asp	cct Pro	gac Asp	gaa Glu	aac Asn 670	999 G1y	gtt Val	2016
cgc Arg	acg Thr	ccc Pro 675	gtc Val	cac His	ggc Gly	gag Glu	acg Thr 680	tgg Trp	gtg Val	gcg Ala	atg Met	atc Ile 685	gag Glu	ttc Phe	tcc Ser	2064
acc Thr	ccg Pro 690	gtg Val	cgg Arg	gcc Ala	tat Tyr	ggc Gly 695	ctg Leu	atg Met	agc Ser	tac Tyr	ggc Gly 700	aat Asn	tct Ser	cgc Arg	cag Gln	2112
ccg Pro 705	ggc Gly	acg Thr	acg Thr	cac His	tac Tyr 710	agc Ser	gat Asp	cag Gln	atc Ile	gaa Glu 715	cgc Arg	gtg Val	tcg Ser	cgg Arg	gcc Ala 720	2160
gac Asp	ttc Phe	cgc Arg	gag Glu	ctg Leu 725	ttg Leu	ctg Leu	cgg Arg	cga Arg	gag Glu 730	cag Gln	gtc Val	gag Glu	gcc Ala	gcc Ala 735	gtc Val	2208
cag Gln	gaa Glu	cgc Arg	acg Thr 740	ccc Pro	ttc Phe	aac Asn	ttc Phe	aag Lys 745	cca Pro	tga						2241

<210> 17

<211> 746

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<400> 17

Met Thr Thr Asn Pro Gly Val Ser Ala Trp Gln Val Asn Thr Ala Tyr
1 10 15

Thr Ala Gly Gln Leu Val Thr Tyr Asn Gly Lys Thr Tyr Lys Cys Leu 20 25 30

Gln Pro His Thr Ser Leu Ala Gly Trp Glu Pro Ser Asn Val Pro Ala 35 40 45

Leu Trp Gln Leu Gln Gly Thr Leu Ala Glu Pro Thr Ser Thr Pro Gln 50 55 60

Ala Pro Ile Ala Ala Tyr Lys Pro Arg Ser Asn Glu Ile Leu Trp Asp 65 70 75 80

Gly Tyr Gly Val Pro His Ile Tyr Gly Val Asp Ala Pro Ser Ala Phe 85 90 95

Tyr Gly Tyr Gly Trp Ala Gln Ala Arg Ser His Gly Asp Asn Ile Leu 100 105 110

Arg Leu Tyr Gly Glu Ala Arg Gly Lys Gly Ala Glu Tyr Trp Gly Pro 115 120 125

Asp Tyr Glu Gln Thr Thr Val Trp Leu Leu Thr Asn Gly Val Pro Glu 130 135 140

Arg Ala Gln Gln Trp Tyr Ala Gln Gln Ser Pro Asp Phe Arg Ala Asn 145 150 155 160

Leu Asp Ala Phe Ala Ala Gly Ile Asn Ala Tyr Ala Gln Gln Asn Pro 165 170 175

Asp Asp Ile Ser Pro Glu Val Arg Gln Val Leu Pro Val Ser Gly Ala 180 185 190

Asp Val Val Ala His Ala His Arg Leu Met Asn Phe Leu Tyr Val Ala 195 200 205

Ser Pro Gly Arg Thr Leu Gly Glu Gly Asp Pro Pro Asp Leu Ala Asp 210 215 220 Gin Gly Ser Asn Ser Trp Ala Val Ala Pro Gly Lys Thr Ala Asn Gly 230 225 Asn Ala Leu Leu Gln Asn Pro His Leu Ser Trp Thr Thr Asp Tyr 250 245 Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu Ile Tyr 265 Gly Ala Thr Gln Ile Gly Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe Asn Gln 285 280 Arg Met Gly Ile Thr Asn Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala Thr Asn 295 290 Tyr Arg Leu Thr Leu Gln Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly Gln Val 310 305 Arg Pro Phe Glu Arg Arg Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val His Gly 350 Pro Val Phe Glu Arg Ala Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg Val Ala 355 Gly Leu Asp Arg Pro Gly Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met Ile Thr 370 Ala Asp Ser Phe Asp Asp Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met Gln Val 400 395 385 Pro Thr Phe Asn Ile Val Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile Asn Tyr 415 Ser Phe Thr Ala Trp Arg Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser Pro Ser 420 Gly Arg Gly Ser Ala Gly Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr Glu Thr 440 435 His Pro Trp Thr Ile Cys Arg Ala Ser Pro Ile Arg Arg Ala Ala Ser Cys Arg Thr Pro Met Ile Arg Arg Gly Arg Arg Pro Gly Pro Ser Pro 480 475

Thr Arg Pro Gly Thr Ser Pro Pro Ile Trp Arg Pro Arg Ala Leu 485 490 495

Pro Ala Arg Ser Ala Lys Arg Ala Ser Asp Val Glu Asn Asp Asp Leu 500 510

Thr Leu Glu Arg Phe Met Ala Leu Gln Leu Ser His Arg Ala Val Met 515 520 525

Ala Asp Arg Thr Leu Pro Asp Leu Ile Pro Ala Ala Leu Ile Asp Pro 530 540

Asp Pro Glu Val Gln Ala Ala Ala Arg Leu Leu Ala Ala Trp Asp Arg 545 550 560

Glu Phe Thr Ser Asp Ser Arg Ala Ala Leu Leu Phe Glu Glu Trp Ala 565 570 575

Arg Leu Phe Ala Gly Gln Asn Phe Ala Gly Gln Ala Gly Phe Ala Thr 580 590

Pro Trp Ser Leu Asp Lys Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val Arg Asp 595 600 605

Pro Lys Ala Ala Val Asp Gln Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn Thr Lys 610 620

Arg Lys Tyr Gly Ala Ile Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser Arg Met 625 630 635 640

Ile Leu Asn Asp Val Ile Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly Asn Leu 645 650 655

Gly Ser Phe Arg Val Phe Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn Gly Val 660 665 670

Arg Thr Pro Val His Gly Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu Phe Ser 675 680 685

Thr Pro Val Arg Ala Tyr Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser Arg Gln 690 695 700

Pro Gly Thr Thr His Tyr Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser Arg Ala 705 710 715 720

Asp Phe Arg Glu Leu Leu Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala Ala Val 725 730 735 Gln Glu Arg Thr Pro Phe Asn Phe Lys Pro 745

<210> <211> <212> <213>	224 DNA	1	cial	Sequ	Jence	9										
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized CBD-fused GL-7ACA acylase sequence																
<220> <221> CDS <222> (1)(2241)																
<400 atg Met		gcc Ala	gag Glu	ccg Pro 5	acc Thr	tcg Ser	acg Thr	ccg Pro	cag Gln 10	gcg Ala	ccg Pro	att Ile	gcg Ala	gcc Ala 15	tat Tyr	48
aaa Lys	ccg Pro	aga Arg	agc Ser 20	aat Asn	gag Glu	atc Ile	ctg Leu	tgg Trp 25	gac Asp	ggc Gly	tac Tyr	ggc G1y	gtc Val 30	ccg Pro	cac His	96
atc Ile	tac Tyr	999 Gly 35	gtc Val	gac Asp	gcg Ala	ccc Pro	tca Ser 40	gcc Ala	ttc Phe	tac Tyr	ggc Gly	tac Tyr 45	ggc Gly	tgg Trp	gcc Ala	144
cag Gln	gcg Ala 50	cgc Arg	agc Ser	cac His	ggc Gly	gac Asp 55	aat Asn	atc Ile	ctg Leu	cgc Arg	ctg Leu 60	tat Tyr	gga Gly	gaa Glu	gcg Ala	192
cgg Arg 65	ggc Gly	aag Lys	999 G1y	gcc Ala	gaa Glu 70	tac Tyr	tgg Trp	ggc Gly	ccg Pro	gat Asp 75	tac Tyr	gaa Glu	cag Gln	acg Thr	acc Thr 80	240
	tgg Trp	ctg Leu	ctg Leu	acc Thr 85	ASN	ggc Gly	gtg Val	ccg Pro	gag Glu 90	, ,,, a	gcc Ala	cag Gln	cag Gln	tgg Trp 95	tat Tyr	288
gcg Ala	cag Gln	cag Gln	tcg Ser 100	Pro	gat Asp	ttc Phe	cgc Arg	gco Ala 105	וכח ו	cto Leu	gac Asp	gcc Ala	tto Phe 110	gcg Ala	gcg Ala	336
ggc G1 y	atc Ile	aac	gcc Ala	tat Tyr	gcg Ala	cag Gln	cag Gln	aac Asr	cco Pro	gac Asp	gac Asp	ato Ile	tcs Se	cco r Pro	gag Glu	384

115 120 125

g Va	11 A	gg c rg G 30	ag g ln V	tg d al l	ctg ( .eu f	ro	gtc Val 135	Sei	c gg r Gl	y Al	c g a A	ac sp	gtg Val 140	Va	g go 1 A1	c ca a H	ac is	gcc Ala	432
ca Hi 14	S A	gc c	tg a eu M	tg a et A	sn f	tc he 50	ctc Leu	tat Tyr	gt Va	c go 1 Al	a So	cg er 55	ccc Pro	990 G1y	c cg / Ar	c ac g Th	r	ctg Leu 160	480
99 G1	c ga y G1	u G	gc ga	ac c sp P 1	cg c ro P 65	cg ( ro /	ac Isp	ctg Leu	gci Ala	c ga a As 17	p G	ag g	gga Gly	tco Ser	aa As	c to n Se 17	r	tgg Trp	528
gc Al	t gt a Va	g go 1 A1	g co a Pr 18	cg g co G 30	gc a ly L	ag a ys T	icg hr	gcc Ala	aat Asr 185	n Gl	g aa y As	ac g sn A	gcc Ala	ctg Leu	cts Lei 190	ı Le	g d u (	cag Gln	576
aa Ası	e cc n Pr	g ca o Hi 19	s Le	g to eu Se	ec to	gg a p T	nr	acg Thr 200	gac Asp	tao Tyi	tt Ph	ic a le T	hr	tac Tyr 205	tac Tyr	ga Gl	g g u A	jcg \la	624
cat His	cto Leo 210	J va	c ac 1 Th	g co r Pr	g ga o As	P P	tc he 15	gaa Glu	atc Ile	tat Tyr	. gg . G1	уA	120	acc Thr	cag Gln	ato Ile	e G	igc ily	672
ctg Leu 225	PIC	g gto Va	c at	c cg e Ar	c tt g Ph 23	e A	cc i	ttc Phe	aat Asn	cag Gln	cg Arg 23	g M	tg et	ggc G1y	atc Ile	acc Thr	- A	at sn 40	720
acc Thr	gto Val	aac Asr	990 Gly	c at Me 24	t Va	9 99 1 G1	9 9 y <i>A</i>	ec Na	acc Thr	aac Asn 250	ta Tyi	t c	gg ( rg	ctg Leu	acg Thr	ctt Leu 255	G	ag In	768
ggc Gly	gac Asp	ggc G1 y	tat Tyr 260	cto Leo	ta y Ty	t ga - As	c g	ily I	cag Gln 265	gtg Val	cgg Arg	) Pi	cg t ro f	ttc Phe	gag Glu 270	cgg Arg	C:	gt rg	816
cag Gln	gct Ala	tcg Ser 275	tat Tyr	Arg	cto Lec	cg Ar	g u	ag 9 ln / 80	gcg Ala	gac Asp	999 G1y	to Se	er I	ncg Thr 185	gtc Val	gac Asp	aa Ly	ag /S	864
ccg Pro	ttg Leu 290	gag Glu	atc Ile	cgt Arg	tcc Ser	age Sei 29	r Va	tc d al H	cat	ggc Gly	ccg Pro	gt Va 30	ıI P	tc he	gag Glu	cgc Arg	90 A1	g a	912
gac Asp	ggc Gly	acg Thr	gcc Ala	gtc Val	gcc Ala	gti Val	c c c	99 9 9 V	tc al	gcc Ala	ggt Gly	ct Le	g g u A	at o	cgg Arg	ccg Pro	99 G1	IC y	960

305					310					315	•				320	•
atg Met	ctc Leu	gag Glu	cag Gln	<b>.</b>	***	gac Asp	atg Met	atc Ile	acg Thr 330	gcg Ala	gac Asp	agc Ser		gac Asp 335	gac Asp	1008
tac Tyr	gaa Glu	gcc Ala	gct Ala 340	atg Met	gcg Ala	cgg Arg	atg Met	cag Gln 345	gtg Val	ccg Pro	acc Thr	ttc Phe	aac Asn 350	atc Ile	gtc Val	1056
tac Tyr	gcc Ala	gac Asp 355	cgc Arg	gaa Glu	999 Gly	acc Thr	atc Ile 360	aac Asn	tac Tyr	agc Ser	ttc Phe	acg Thr 365	gcg Ala	tgg Trp	cgc Arg	1104
cca Pro	aac Asn 370	999 G1 y	ccg Pro	agg Arg	gcg Ala	aca Thr 375	tcg Ser	cct Pro	tct Ser	ggc Gly	agg Arg 380	ggc Gly	tcg Ser	gcc Ala	999 Gly	1152
cga Arg 385	ttc Phe	ctc Leu	gcg Ala	tta Leu	ctg Leu 390	tgg Trp	act Thr	gag Glu	aca Thr	cac His 395	ccc Pro	tgg Trp	acg Thr	atc Ile	tgc Cys 400	1200
cgc Arg	gcg Ala	tca Ser	cca Pro	atc Ile 405	cgc Arg	cgg Arg	gcc Ala	gct Ala	tcg Ser 410	UJS	aga Arg	act Thr	cca Pro	atg Met 415	atc Ile	1248
cgc Arg	cgt Arg	gga Gly	cgc Arg 420	Arg	cct Pro	ggc Gly	ccg Pro	tca Ser 425	FIU	aca Thr	cgc	cca Pro	ggg Gly 430		tcc Ser	1296
cct Pro	cct Pro	atc Ile 435	Trp	cgc Arg	ccc Pro	aga Arg	cgc Arg 440	AIA	cto Leu	cct Pro	gcg Ala	cgo Arg 445	,	gca Ala	a aag a Lys	1344
cgt Arg	gcg Ala 450	Ser	Asp	) Val	GIU	IAST	i ASP	gac Asp	LEC	1 1111	cts Lei 460		a cgo u Arg	tto Pho	c atg e Met	1392
gcg Ala 465	Leu	g cag g Glr	ttg Lec	ago Ser	cac His 470	SAR	gco Ala	gto a Val	ate Me	g gco t Ala 479	ב אס	c cg p Ar	c acc g Thi	c tt r Le	g ccg u Pro 480	1440
gac Asp	cts Le	ato Ile	c ccg Pro	g gcc 5 Ala 489	Ala	cto Le	ato Ile	gac S Asp	c cc Pro 49	יט תסן	t cc p Pr	c ga o Gl	g gte u Va	c ca 1 G1 49	g gcg n Ala 5	1488
gcg Ala	g gcg a Ala	g cgo a Aro	c cts	g cts J Lei	gog gog Ala	g gcg a Ala	g tgg a Tri	g ga o Ası	t cg p Ar	t ga g Gl	g tt u Ph	c ac e Th	c ag r Se	c ga r As	c agc p Ser	1536

500 505 510 cgc gcc ctg ctg ttc gag gaa tgg gcg cgt ctg ttc gcc ggc cag 1584 Arg Ala Ala Leu Leu Phe Glu Glu Trp Ala Arg Leu Phe Ala Gly Gln 515 520 aat ttc gcc ggc cag gcg ggt ttc gcc acg ccc tgg tcg ctg gat aag 1632 Asn Phe Ala Gly Gln Ala Gly Phe Ala Thr Pro Trp Ser Leu Asp Lys 530 ccg gtc agc acc ccc tac ggc gtc cgc gac ccc aag gcc gcc gtc gat 1680 Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val Arg Asp Pro Lys Ala Ala Val Asp 545 550 caa ctg cgg acc gcc atc gcc aac acc aag cgc aaa tac ggc gcg atc 1728 Gln Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn Thr Lys Arg Lys Tyr Gly Ala Ile 565 gac cgg ccg ttc ggc gac gcc tcg cgc atg atc ctg aac gat gtg att 1776 Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser Arg Met Ile Leu Asn Asp Val Ile 585 gtt ccg ggc gcc gcc ggc tac ggc aac ctg ggt tcc ttc cgg gtc ttc 1824 Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly Asn Leu Gly Ser Phe Arg Val Phe 595 600 acc tgg tcc gat cct gac gaa aac ggg gtt cgc acg ccc gtc cac ggc 1872 Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn Gly Val Arg Thr Pro Val His Gly 610 615 620 gag acg tgg gtg gcg atg atc gag ttc tcc acc ccg gtg cgg gcc tat 1920 Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu Phe Ser Thr Pro Val Arg Ala Tyr 625 630 ggc ctg atg agc tac ggc aat tct cgc cag ccg ggc acg acg cac tac 1968 Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser Arg Gln Pro Gly Thr Thr His Tyr age gat cag ate gaa ege gtg teg egg gee gae tte ege gag etg ttg 2016 Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser Arg Ala Asp Phe Arg Glu Leu Leu 660 665 ctg cgg cga gag cag gtc gag gcc gcc gtc cag gaa cgc acg ccc ttc 2064 Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala Ala Val Gln Glu Arg Thr Pro Phe 675 680 685 aac ttc aag cca ggt acc acg aca aat cct ggt gta tcc gct tgg cag 2112 Asn Phe Lys Pro Gly Thr Thr Asn Pro Gly Val Ser Ala Trp Gln

			·
690	695	700	0100
gtc aac aca gct t Val Asn Thr Ala T 705	at act gcg gga caa t yr Thr Ala Gly Gln L 710	tg gtc aca tat aac ggc eu Val Thr Tyr Asn Gly 715	aag 2160 Lys 720
acg tat aaa tgt t Thr Tyr Lys Cys l	eu uni Fio ins in 7	cc ttg gca gga tgg gaa Ger Leu Ala Gly Trp Glu 730	a cca 2208 u Pro
att oct (	gcc ttg tgg cag ctt c Na Leu Trp Gln Leu G 745	caa tag	2241
<210> 19 <211> 746 <212> PRT <213> Artificial	Sequence		
1	.ე	Gln Ala Pro Ile Ala Al 10	
20		Asp Gly Tyr Gly Val Pi 30	•
35	10	Phe Tyr Gly Tyr Gly T	
50	00	Leu Arg Leu Tyr Gly G 60	
65	10	Pro Asp Tyr Glu Gln T 75	
Val Trp Leu Leu	00	Glu Arg Ala Gln Gln 1 90	
Ala Gln Gln Ser 100	Pro Asp Phe Arg Ala 105	Asn Leu Asp Ala Phe	Ala Ala
115	120	n Pro Asp Asp Ile Ser 125	
Val Arg Gln Va 130	l Leu Pro Val Ser Gly 135	y Ala Asp Val Val Ala 140	His Ala

- His Arg Leu Met Asn Phe Leu Tyr Val Ala Ser Pro Gly Arg Thr Leu 145 150 155 160
- Gly Glu Gly Asp Pro Pro Asp Leu Ala Asp Gln Gly Ser Asn Ser Trp 165 170 175
- Ala Val Ala Pro Gly Lys Thr Ala Asn Gly Asn Ala Leu Leu Gln 180 185 190
- Asn Pro His Leu Ser Trp Thr Thr Asp Tyr Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala 195 200 205
- His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu Ile Tyr Gly Ala Thr Gln Ile Gly 210 220
- Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe Asn Gln Arg Met Gly Ile Thr Asn 230 235 240
- Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala Thr Asn Tyr Arg Leu Thr Leu Gln 245 250 255
- Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly Gln Val Arg Pro Phe Glu Arg Arg 260 265 270
- Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys 275 280 285
- Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val His Gly Pro Val Phe Glu Arg Ala 290 295 300
- Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg Val Ala Gly Leu Asp Arg Pro Gly 305 310 315 320
- Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met Ile Thr Ala Asp Ser Phe Asp Asp 325 330 335
- Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met Gln Val Pro Thr Phe Asn Ile Val 340 345 350
- Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile Asn Tyr Ser Phe Thr Ala Trp Arg 355 360 365
- Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser Pro Ser Gly Arg Gly Ser Ala Gly 370 380
- Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr Glu Thr His Pro Trp Thr Ile Cys 385 390 395 400

Arg Ala Ser Pro Ile Arg Arg Ala Ala Ser Cys Arg Thr Pro Met Ile Arg Arg Gly Arg Arg Pro Gly Pro Ser Pro Thr Arg Pro Gly Thr Ser 420 Pro Pro Ile Trp Arg Pro Arg Ala Leu Pro Ala Arg Ser Ala Lys 435 Arg Ala Ser Asp Val Glu Asn Asp Asp Leu Thr Leu Glu Arg Phe Met Ala Leu Gln Leu Ser His Arg Ala Val Met Ala Asp Arg Thr Leu Pro Asp Leu Ile Pro Ala Ala Leu Ile Asp Pro Asp Pro Glu Val Gln Ala 490 485 Ala Ala Arg Leu Leu Ala Ala Trp Asp Arg Glu Phe Thr Ser Asp Ser Arg Ala Ala Leu Leu Phe Glu Glu Trp Ala Arg Leu Phe Ala Gly Gln 520 Asn Phe Ala Gly Gln Ala Gly Phe Ala Thr Pro Trp Ser Leu Asp Lys 535 Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val Arg Asp Pro Lys Ala Ala Val Asp 550 545 Gln Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn Thr Lys Arg Lys Tyr Gly Ala Ile 570 565 Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser Arg Met Ile Leu Asn Asp Val Ile 585 Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly Asn Leu Gly Ser Phe Arg Val Phe 595 Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn Gly Val Arg Thr Pro Val His Gly 615 610 Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu Phe Ser Thr Pro Val Arg Ala Tyr 635 630 625 Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser Arg Gln Pro Gly Thr Thr His Tyr 645

Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser Arg Ala Asp Phe Arg Glu Leu Leu 660 Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala Ala Val Gln Glu Arg Thr Pro Phe 675 680 Asn Phe Lys Pro Gly Thr Thr Thr Asn Pro Gly Val Ser Ala Trp Gln 695 700 Val Asn Thr Ala Tyr Thr Ala Gly Gln Leu Val Thr Tyr Asn Gly Lys 705 710 Thr Tyr Lys Cys Leu Gln Pro His Thr Ser Leu Ala Gly Trp Glu Pro 725 730 Ser Asn Val Pro Ala Leu Trp Gln Leu Gln 740 <210> 20 <211> 2247 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized CBD-fused GL-7ACA acylase sequence <220> <221> CDS <222> (1)..(2247) <400> 20 atg ctg gcc gag ccg acc tcg acg ccg cag gcg ccg att gcg gcc tat Met Leu Ala Glu Pro Thr Ser Thr Pro Gln Ala Pro Ile Ala Ala Tyr 48 15 aaa ccg aga agc aat gag atc ctg tgg gac ggc tac ggc gtc ccg cac 96 Lys Pro Arg Ser Asn Glu Ile Leu Trp Asp Gly Tyr Gly Val Pro His 20 atc tac ggg gtc gac gcg ccc tca gcc ttc tac ggc tac ggc tgg gcc Ile Tyr Gly Val Asp Ala Pro Ser Ala Phe Tyr Gly Tyr Gly Trp Ala 144 35 cag gcg cgc agc cac ggc gac aat atc ctg cgc ctg tat gga gaa gcg 192 Gln Ala Arg Ser His Gly Asp Asn Ile Leu Arg Leu Tyr Gly Glu Ala 50

55

cgg Arg 65	ggc Gly	aag Lys	999 Gly	gcc Ala	gaa Glu 70	tac Tyr	tgg Trp	ggc Gly	ccg Pro	gat Asp 75	tac Tyr	gaa Glu	cag Gln	acg Thr	acc Thr 80	240
gtc Val	tgg Trp	ctg Leu	ctg Leu	acc Thr 85	aac Asn	ggc Gly	gtg Val	ccg Pro	gag Glu 90	cgc Arg	gcc Ala	cag Gln	cag Gln	tgg Trp 95	tat Tyr	288
gcg Ala	cag Gln	cag Gln	tcg Ser 100	cct Pro	gat Asp	ttc Phe	cgc Arg	gcc Ala 105	aac Asn	ctc Leu	gac Asp	gcc Ala	ttc Phe 110	gcg Ala	gcg Ala	336
ggc Gly	atc Ile	aac Asn 115	gcc Ala	tat Tyr	gcg Ala	cag Gln	cag Gln 120	aac Asn	ccc Pro	gac Asp	gac Asp	atc Ile 125	tcg Ser	ccc Pro	gag Glu	384
gtg Val	cgg Arg 130	cag Gln	gtg Val	ctg Leu	ccg Pro	gtc Val 135	tcc Ser	ggc Gly	gcc Ala	gac Asp	gtg Val 140	gtg Val	gcc Ala	cac His	gcc Ala	432
cat His 145	cgc Arg	ctg Leu	atg Met	aac Asn	ttc Phe 150	ctc Leu	tat Tyr	gtc Val	gcg Ala	tcg Ser 155	ccc Pro	ggc Gly	cgc Arg	acc Thr	ctg Leu 160	480
ggc Gly	ggt Gly	acc Thr	acg Thr	aca Thr 165	aat Asn	cct Pro	ggt Gly	gta Val	tcc Ser 170	Ala	tgg Trp	cag Gln	gtc Val	aac Asn 175	aca Thr	528
gct Ala	tat Tyr	act Thr	gcg Ala 180	Gly	caa Gln	ttg Leu	gtc Val	aca Thr 185	ГУI	aac Asn	ggc Gly	aag Lys	acg Thr 190	.,.	aaa Lys	576
tgt Cys	ttg Leu	cag Gln 195	Pro	cac His	acc Thr	tcc Ser	ttg Leu 200	Ald	gga Gly	tgg Trp	gaa Glu	cca Pro 205	, 00.	aac Asr	gtt Val	624
cct Pro	gcc Ala 210	Leu	tgg Trp	cag Gln	ctt Leu	caa Gln 215	GIY	acc Thr	gag Glu	g ggo u Gly	gad Ası 220	, , , ,	g ccg Pro	g gad o Ası	c ctg c Leu	672
gcc Ala 225	Asp	cag Gln	gga Gly	tcc Ser	aac Asn 230	Ser	tgg Trp	gct Ala	gtg a Va	g gcg 1 Ala 235	2 1 1 1	g gg o Gl	c aag	g ac	g gcc r Ala 240	720
aat Asr	; ggg ; Gly	aac Asr	gco Ala	cts Leu 245	ı Leu	ctg Leu	cag Glr	aad Asi	250 250	J 1113	c cts s Le	g to u Se	c tg r Tr	g ac p Th 25	g acg r Thr 5	768

gac tac ttc acc tac tac gag gcg cat ctc gtc acg ccg gac ttc gaa Asp Tyr Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu 260 265 270	816
atc tat ggc gcg acc cag atc ggc ctg ccg gtc atc cgc ttc gcc ttc Ile Tyr Gly Ala Thr Gln Ile Gly Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe 275 280 285	864
aat cag cgg atg ggc atc acc aat acc gtc aac ggc atg gtg ggg gcc Asn Gln Arg Met Gly Ile Thr Asn Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala 290 295 300	912
acc aac tat cgg ctg acg ctt cag ggc gac ggc tat ctg tat gac ggt Thr Asn Tyr Arg Leu Thr Leu Gln Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly 305 310 320	960
cag gtg cgg ccg ttc gag cgg cgt cag gct tcg tat cgc ctg cgt cag Gln Val Arg Pro Phe Glu Arg Arg Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln 325 330 335	1008
gcg gac ggg tcg acg gtc gac aag ccg ttg gag atc cgt tcc agc gtc Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val 340 345 350	1056
cat ggc ccg gtc ttc gag cgc gcg gac ggc acg gcc gtc gcc gtt cgg His Gly Pro Val Phe Glu Arg Ala Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg 355 360 365	1104
gtc gcc ggt ctg gat cgg ccg ggc atg ctc gag cag tat ttc gac atg Val Ala Gly Leu Asp Arg Pro Gly Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met 370 375 380	1152
atc acg gcg gac agc ttc gac gac tac gaa gcc gct atg gcg cgg atg Ile Thr Ala Asp Ser Phe Asp Asp Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met 385 390 395 400	1200
cag gtg ccg acc ttc aac atc gtc tac gcc gac cgc gaa ggg acc atc Gln Val Pro Thr Phe Asn Ile Val Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile 405 410 415	1248
aac tac agc ttc acg gcg tgg cgc cca aac ggg ccg agg gcg aca tcg Asn Tyr Ser Phe Thr Ala Trp Arg Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser 420 425 430	1296
cct tct ggc agg ggc tcg gcc ggg cga ttc ctc gcg tta ctg tgg act Pro Ser Gly Arg Gly Ser Ala Gly Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr 435 440 445	344

gag Glu	aca Thr 450	cac His	ccc Pro	tgg Trp	ınr	atc Ile 455	tgc ( Cys (	cgc Arg	gcg Ala	tca Ser	cca Pro 460	atc Ile	cgc Arg	cgg Arg	gcc Ala	1392
gct Ala 465		tgc Cys	aga Arg	act Thr	cca Pro 470	atg Met	atc Ile	cgc Arg	פות	gga Gly 475	cgc Arg	cga Arg	cct Pro	ggc Gly	ccg Pro 480	1440
	cct Pro	aca Thr	cgc Arg	cca Pro 485	999 Gly	act Thr	tcc Ser	cct Pro	cct Pro 490	atc Ile	tgg Trp	cgc Arg	ccc Pro	aga Arg 495	cgc Arg	1488
gca Ala	ctc Leu	cct Pro	gcg Ala 500	cgc Arg	tca Ser	gca Ala	aag Lys	cgt Arg 505	gcg Ala	tct Ser	gat Asp	gtc Val	gag Glu 510	aac Asr	gac Asp	1536
gac Asp	ctg Leu	acg Thr 515	ctg Leu	gaa Glu	cgc Arg	ttc Phe	atg Met 520	gcg Ala	ctg Leu	cag Gln	ttg Leu	agc Ser 525	cac His	cg(	g Ala	: 158 <u>4</u>
gtc Val	atg Met 530	Ala	gac Asp	cgc Arg	acc Thr	ttg Leu 535	ccg Pro	gac Asp	ctg Leu	atc Ile	ccg Pro 540		gco Ala	cts Le	g ato u Ilo	e 1632
gac Asp 545	Pro	gat Asp	ccc Pro	gag Glu	gtc Val 550	um	gcg Ala	gcg Ala	gcg Ala	cgc Arg 555	,	cto Lei	g gcg	g gc a Al	g tg a Tr 56	0
gat Asp	, cgt Arg	gag Glu	j tto i Phe	acc Thr 565	Sei	gac Asp	agc Ser	cgc Arg	gcc A1a 570	. ,	c cts	g cts u Les	g tte u Ph	c ga e G1 57	g ga u G1 '5	a 1728 u
tgg Trp	gcg Ala	g cgt	cts Lev 580	Phe	gco Ala	ggc Gly	cag Gln	aat Asn 585		gce Ala	2 99 a Gl	c ca y Gl	g gc n Al 59	g gg a G1 0	jt tt y Ph	cc 1776 ne
gco	ace a Thi	cce r Pro 59	c tgg o Trp	g tog Ser	cts Lei	gat J Asp	aag Lys 600	, , , ,	gto Val	ag ISe	c ac r Th	c cc r Pr 60	c ta o Ty 05	r G	gc gt ly Vá	tc 1824 al
cg Ar	c gad g Asi 61	p Pr	c aag	g gco	c gcc a Ala	c gto a Va 61!	I VO	caa Gl	a cte	g cg u Ar	g ac g Th 62		c at a II	c g le A	cc aa la Aa	ac 1872 sn
ac Th 62	r Ly	g cg s Ar	c aa g Ly	a ta s Ty	c gg r G1 63	у АТ	g ato a Ilo	c ga e As	c cg p Ar	g cc g Pr 63	•	cc gg ne Gl	gc ga ly As	ac g sp A	cc t la S 6	cg 1920 er 40

cgc Arg	atg Met	ato Ile	ctg Leu	aac Asn 645	ASP	gtg Val	att Ile	gtt Val	ccg Pro 650	Gly	gcc Ala	gcc	ggc G1y	tac Tyr 655	ggc Gly	1968
aac Asn	ctg Leu	ggt Gly	tcc Ser 660	ttc Phe	cgg Arg	gtc Val	ttc Phe	acc Thr 665	tgg Trp	tcc Ser	gat Asp	cct Pro	gac Asp 670	Glu	aac Asn	2016
999 G1 y	gtt Val	cgc Arg 675	acg Thr	ccc Pro	gtc Val	cac His	ggc Gly 680	gag Glu	acg Thr	tgg Trp	gtg Val	gcg Ala 685	atg Met	atc Ile	gag Glu	2064
ttc Phe	tcc Ser 690	acc Thr	ccg Pro	gtg Val	cgg Arg	gcc Ala 695	tat Tyr	ggc Gly	ctg Leu	atg Met	agc Ser 700	tac Tyr	ggc Gly	aat Asn	tct Ser	2112
cgc Arg 705	cag Gln	ccg Pro	ggc Gly	Inr	acg Thr 710	cac His	tac Tyr	agc Ser	gat Asp	cag Gln 715	atc Ile	gaa Glu	cgc Arg	gtg Val	tcg Ser 720	2160
cgg Arg	gcc Ala	gac Asp	rne i	cgc Arg 725	gag Glu	ctg Leu I	ttg Leu	Leu	cgg Arg 730	cga Arg	gag Glu	cag Gln	Val	gag Glu 735	gcc Ala	2208
gcc g Ala V	gtc ( /al (	Gin	gaa d Glu <i>A</i> 740	egc a	acg ( Thr f	ccc t Pro f	he i	aac Asn 745	ttc Phe	aag Lys	cca Pro	tag				2247
<210>	21			٠						,						

<211> 748

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<400> 21

Met Leu Ala Glu Pro Thr Ser Thr Pro Gln Ala Pro Ile Ala Ala Tyr 15

Lys Pro Arg Ser Asn Glu Ile Leu Trp Asp Gly Tyr Gly Val Pro His 20 25 30

Ile Tyr Gly Val Asp Ala Pro Ser Ala Phe Tyr Gly Tyr Gly Trp Ala

Gln Ala Arg Ser His Gly Asp Asn Ile Leu Arg Leu Tyr Gly Glu Ala 50

Arg Gly Lys Gly Ala Glu Tyr Trp Gly Pro Asp Tyr Glu Gln Thr Thr 65 Val Trp Leu Leu Thr Asn Gly Val Pro Glu Arg Ala Gln Gln Trp Tyr 90 85 Ala Gln Gln Ser Pro Asp Phe Arg Ala Asn Leu Asp Ala Phe Ala Ala 105 Gly Ile Asn Ala Tyr Ala Gln Gln Asn Pro Asp Asp Ile Ser Pro Glu Val Arg Gln Val Leu Pro Val Ser Gly Ala Asp Val Val Ala His Ala 140 135 His Arg Leu Met Asn Phe Leu Tyr Val Ala Ser Pro Gly Arg Thr Leu 150 145 Gly Gly Thr Thr Thr Asn Pro Gly Val Ser Ala Trp Gln Val Asn Thr 170 165 Ala Tyr Thr Ala Gly Gln Leu Val Thr Tyr Asn Gly Lys Thr Tyr Lys 190 180 Cys Leu Gln Pro His Thr Ser Leu Ala Gly Trp Glu Pro Ser Asn Val 205 200 195 Pro Ala Leu Trp Gln Leu Gln Gly Thr Glu Gly Asp Pro Pro Asp Leu 215 210 Ala Asp Gln Gly Ser Asn Ser Trp Ala Val Ala Pro Gly Lys Thr Ala 230 Asn Gly Asn Ala Leu Leu Cln Asn Pro His Leu Ser Trp Thr Thr 255 250 Asp Tyr Phe Thr Tyr Tyr Glu Ala His Leu Val Thr Pro Asp Phe Glu 265 260 Ile Tyr Gly Ala Thr Gln Ile Gly Leu Pro Val Ile Arg Phe Ala Phe 280 275 Asn Gln Arg Met Gly Ile Thr Asn Thr Val Asn Gly Met Val Gly Ala 295 Thr Asn Tyr Arg Leu Thr Leu Gln Gly Asp Gly Tyr Leu Tyr Asp Gly 320 310

- Gln Val Arg Pro Phe Glu Arg Arg Gln Ala Ser Tyr Arg Leu Arg Gln 325 330 335
- Ala Asp Gly Ser Thr Val Asp Lys Pro Leu Glu Ile Arg Ser Ser Val 340 345 350
- His Gly Pro Val Phe Glu Arg Ala Asp Gly Thr Ala Val Ala Val Arg 355 360 365
- Val Ala Gly Leu Asp Arg Pro Gly Met Leu Glu Gln Tyr Phe Asp Met 370 380
- Ile Thr Ala Asp Ser Phe Asp Asp Tyr Glu Ala Ala Met Ala Arg Met 385 390 395 400
- Gln Val Pro Thr Phe Asn Ile Val Tyr Ala Asp Arg Glu Gly Thr Ile 405 410 415
- Asn Tyr Ser Phe Thr Ala Trp Arg Pro Asn Gly Pro Arg Ala Thr Ser 420 425 430
- Pro Ser Gly Arg Gly Ser Ala Gly Arg Phe Leu Ala Leu Leu Trp Thr 435 440 445
- Glu Thr His Pro Trp Thr Ile Cys Arg Ala Ser Pro Ile Arg Arg Ala 450 455 460
- Ala Ser Cys Arg Thr Pro Met Ile Arg Arg Gly Arg Arg Pro Gly Pro
  465 470 475 480
- Ser Pro Thr Arg Pro Gly Thr Ser Pro Pro Ile Trp Arg Pro Arg Arg 485 490 495
- Ala Leu Pro Ala Arg Ser Ala Lys Arg Ala Ser Asp Val Glu Asn Asp 500 505 510
- Asp Leu Thr Leu Glu Arg Phe Met Ala Leu Gln Leu Ser His Arg Ala 515 520 525
- Val Met Ala Asp Arg Thr Leu Pro Asp Leu Ile Pro Ala Ala Leu Ile 530 535 540
- Asp Pro Asp Pro Glu Val Gln Ala Ala Ala Arg Leu Leu Ala Ala Trp 545 550 555 560
- Asp Arg Glu Phe Thr Ser Asp Ser Arg Ala Ala Leu Leu Phe Glu Glu 565 570 575

Trp Ala Arg Leu Phe Ala Gly Gln Asn Phe Ala Gly Gln Ala Gly Phe 580 585 590

Ala Thr Pro Trp Ser Leu Asp Lys Pro Val Ser Thr Pro Tyr Gly Val 595 600 605

Arg Asp Pro Lys Ala Ala Val Asp Gin Leu Arg Thr Ala Ile Ala Asn 610 615 620

Thr Lys Arg Lys Tyr Gly Ala Ile Asp Arg Pro Phe Gly Asp Ala Ser 625 635 635

Arg Met Ile Leu Asn Asp Val Ile Val Pro Gly Ala Ala Gly Tyr Gly 645 650 655

Asn Leu Gly Ser Phe Arg Val Phe Thr Trp Ser Asp Pro Asp Glu Asn 660 665 670

Gly Val Arg Thr Pro Val His Gly Glu Thr Trp Val Ala Met Ile Glu 675 680 685

Phe Ser Thr Pro Val Arg Ala Tyr Gly Leu Met Ser Tyr Gly Asn Ser 690 695 700

Arg Gln Pro Gly Thr Thr His Tyr Ser Asp Gln Ile Glu Arg Val Ser 705 710 715 720

Arg Ala Asp Phe Arg Glu Leu Leu Leu Arg Arg Glu Gln Val Glu Ala 725 730 735

Ala Val Gln Glu Arg Thr Pro Phe Asn Phe Lys Pro 740 745

<210> 22

<211> 52

<212> PRT

<213> Bacillus circulans

<210>

<220> CBD domain

Ala Gly Gln Leu Val Thr Tyr Asn Gly Lys Thr Tyr Lys Cys Leu Gln
20 25 30

Pro His Thr Ser Leu Ala Gly Trp Glu Pro Ser Asn Val Pro Ala Leu 35 40 45	
Trp Gln Leu Gln 50	
<210> 23 <211> 23 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
<400> 23 aagccaggta ccacgacaaa tcc	23
<210> 24 <211> 26 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
4400> 24 mattcgggat ccctattgaa gctgcc	26
2210> 25 2211> 30 2212> DNA 2213> Artificial Sequence	
220> 223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence	
400> 25 caatgcgga gcggccgctg accgggtacg	30
210> 26	

30

<211> 30 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized primer sequence <400> 26 ccgcccaccg gtaccccgcc gctcgtgcac <210> 27

<211> 3535

<213> Artificial Sequence

<220> <223> Description of Artificial Sequence: artificially synthesized CBD-fused FR901379 acylase sequence

<220> <221> CDS <222> (953)..(3529)

<212> DNA

<400> 27 gagctcaatt ccggatggtt ggagaggccg atccagacgg tgggcggggc gaagaggctg 60 teggecagge egettegae gaggtegaag ategaggegg egteeggaee gteeaggatg 120 gtgttctccg cgccgaccgc cagatagggc agcaggaaca cgtgcatctg ggccgagtgg 180 tagageggea gggagtgeae gggeeggteg gtegeggega ggeegagege ggtgategeg 240 ctgacgtact cgtggaccag ggccccgtgc gtcatcatcg cgcccttggg cagggcggtg 300 gtcccggagg tgtacagcag ctgcaccagg tcgtcggagg cgggcgggcg ccgcggggtg 360 aacgcccgtt ccgtctccag ggcgtcgagc agcgagccgg gcgcgtcgcg gagcgcgcgc 420 accgggagtc cggcggggag ccgcccggcg aggtccgggt cggtcaggac gagggaggag 480 ccggactggt cgaggaggta ggccaggtcg tcgccggtga ggttctggtt gaccggtacg 540 tggacgagac cggcccgtgc gcaggcgagg aagccgatca gataggcgtc ggagttgtgc 600 gcgtaggcgg ccacccggtc gccgggggcg agagcgtact cctcggtgag gacggcggcg 660

gccgtggaga cggcggcgtc cagggagcgg taggtccagg tccggtcggc gtaccgcacg 720 gcggtccggt cgggggtgcg ccgggcgctg cgggtgagga cgccgtcgac tgtgctgctg 780 cgtacacctg tcatggcgtg atcctgtgcg tccgggccct cgggggtcaa gaggctggat 840 accgaccaga cggttgacag cttcccgggc tccctggctg agtgacgctt ggccgtccgg 900 gcgttccgga ccggccgcgc ccgtgccacc cgtaccgctg ggaggaaaca cc ttg acg 958 Leu Thr tta cgc aac cgt ctg aga ctg ctc ggg gtc gcc ggt ctc gcc ctg ttc 1006 Leu Arg Asn Arg Leu Arg Leu Leu Gly Val Ala Gly Leu Ala Leu Phe -35 acc gtg tcg gcg tcg ctg ccg cct gcc acc gcg tcc ggg acc cag gag 1054 Thr Val Ser Ala Ser Leu Pro Pro Ala Thr Ala Ser Gly Thr Gln Glu -20 -15 -10 acg cgg cac ccg tcc ggg agc ggt ctt tcg gcc gtc atc cgg tac acg 1102 Thr Arg His Pro Ser Gly Ser Gly Leu Ser Ala Val Ile Arg Tyr Thr -5 -1 gag tac ggc att ccg cac atc gtg gcg gag gac tac gcg cag ttg ggc 1150 Glu Tyr Gly Ile Pro His Ile Val Ala Glu Asp Tyr Ala Gln Leu Gly 15 ttc ggc acc ggc tgg gcg cag gcc gcc gat cag gtg tgc acg ctg gcg 1198 Phe Gly Thr Gly Trp Ala Gln Ala Ala Asp Gln Val Cys Thr Leu Ala 30 gac ggc ttc ctc acg gtg cgc ggg gag cgg tcg agg ttc ttc ggc ccg 1246 Asp Gly Phe Leu Thr Val Arg Gly Glu Arg Ser Arg Phe Phe Gly Pro 45 gac gcc gcc acg gac tac tcc ctc tcc tcg gcg gcg acg aac ctc tcc 1294 Asp Ala Ala Thr Asp Tyr Ser Leu Ser Ser Ala Ala Thr Asn Leu Ser 60 65 75 age gae etg tae tte egg gge gte ege gae age gge aeg gtg gag aag 1342 Ser Asp Leu Tyr Phe Arg Gly Val Arg Asp Ser Gly Thr Val Glu Lys ctg ctc aag gag ccc gcg ccc gcc ggt ccg agc agg gac gtc aag gag 1390 Leu Leu Lys Glu Pro Ala Pro Ala Gly Pro Ser Arg Asp Val Lys Glu 95 100 105 acg atg cgc ggg ttc gcc gcc ggg tac aac gcg tgg atc gcg cag aac 1438

Thr	Met	Arg 110	Gly	Phe	Ala	Ala	Gly 115	Tyr	Asn	Ala	Trp	11e 120	Ala	Gln	Asn	
cgg Arg	atc Ile 125	acc Thr	gac Asp	ccc Pro	gcc Ala	tgc Cys 130	cgg Arg	ggc Gly	gcg Ala	tcc Ser	tgg Trp 135	gtg Val	cgc Arg	ccg Pro	gtg Val	1486
acg Thr 140	gcg Ala	ctg Leu	gac Asp	gtg Val	gcg Ala 145	gcg Ala	cgc Arg	ggc Gly	tac Tyr	gcg Ala 150	ctg Leu	gcg Ala	gtg Val	ctc Leu	ggc Gly 155	1534
ggc Gly	cag Gln	999 Gly	cgc Arg	ggc Gly 160	atc Ile	gac Asp	ggc Gly	atc Ile	acc Thr 165	gcg Ala	gca Ala	cag Gln	ccg Pro	ccg Pro 170	acc Thr	1582
gcc Ala	gct Ala	cct Pro	ccg Pro 175	gcg Ala	gcc Ala	999 Gly	gtc Val	acg Thr 180	ccc Pro	gag Glu	gag Glu	gcg Ala	gcg Ala 185	acg Thr	gcg Ala	1630
gcg Ala	gag Glu	cgg Arg 190	ctg Leu	ctg Leu	tcg Ser	acg Thr	cag Gln 195	aac Asn	gcg Ala	gac Asp	atg Met	ggt Gly 200	tcc Ser	aac Asn	gcg Ala	1678
gtg Val	gcc Ala 205	ttc Phe	gac Asp	ggc Gly	tcc Ser	acg Thr 210	acg Thr	gtg Val	aac Asn	999 G1y	cgc Arg 215	999 G1y	ctg Leu	ttg Leu	ctc Leu	1726
ggc Gly 220	aac Asn	ccg Pro	cac His	tac Tyr	ccg Pro 225	tgg Trp	cag Gln	ggc Gly	gga Gly	cgc Arg 230	Al 9	ttc Phe	tgg Trp	cag Gln	gcg Ala 235	1774
cag Gln	cag Gln	acg Thr	atc Ile	ccc Pro 240	ggc Gly	gag Glu	ctg Leu	aac Asn	gtg Val 245	5er	ggc Gly	gcg Ala	tcc Ser	ctg Leu 250	ctg Leu	1822
ggc Gly	gcg Ala	acg Thr	acg Thr 255	lle	tcg Ser	atc Ile	999 Gly	cac His 260	ASII	gcc Ala	gat Asp	gtg Val	gcg Ala 265	٦.٠	agc Ser	1870
cat His	acg Thr	gtc Val 270	Ala	acg Thr	ggc Gly	gtc Val	acg Thr 275	Leu	aat Asn	ctg Leu	cat His	cag Gln 280	LEU	ago Ser	ctc Leu	1918
gat Asp	ccg Pro 285	Ala	gac Asp	ccg Pro	acc Thr	gtc Val 290	ıyr	ctg Leu	gtg Val	gac Asp	999 Gly 295	Lys	cgg Arg	gag Glu	g cgg. I Arg	1966
atg	acg	cag	cgg	acg	gtg	agc	gto	ccg	gtg	aag	ggo	999	gco	gad	gtg	2014

•				,												
Me1 300	t Th )	r G	în Ai	rg Th	nr Va 30	al Se )5	er Va	1 Pro	o Va	1 Ly: 310	s G1:	y Gly	/ A1:	a As	p Val 315	
acc Thr	c cg Ar	c ac g Th	cc ca or G1	ng tg n Tr 32	'p ir	ig ac p Th	c cg r Ar	c tad g Tyn	999 Gly 329	y Pro	g gte	g gcc l Ala	ace The	c to r Sei 330	g atg r Met )	2062
ggo Gly	gcg Ala	9 99 a Gl	g ct y Le 33	u Pr	g tt o Le	g cc u Pr	g tgg o Trp	acg Thr 340	· Ala	g ago a Ser	acg Thr	gcg Ala	tac Tyr 345	- Ala	ctg Leu	2110
aac Asn	gat Asp	2 cc Pro 35	O AS	c gc n Al	g ac a Th	g aat r Asi	t ctg n Leu 355	ı Arg	atg Met	gcg Ala	gac Asp	acc Thr 360	ggt Gly	cto Leu	ggc Gly	2158
ttc Phe	ggc G1y 365	Lys	g gco s Ala	c cgo a Aro	c tco g Sei	c acc	Gly	gac Asp	gtc Val	gag Glu	cgt Arg 375	Ala	ctg Leu	cac His	cgg Arg	2206
tcg Ser 380	cag Gln	ggo Gly	ato Met	ccg Pro	tgg Trp 385	) Val	aac Asn	acg Thr	atc Ile	gcg Ala 390	gcg Ala	gac Asp	cgg Arg	gcg Ala	ggt Gly 395	2254
cgc Arg	tcg Ser	ttc Phe	tto Phe	gcg Ala 400	Gin	tcg Ser	cag Gln	gtg Val	ctg Leu 405	ccg Pro	agg Arg	atc Ile	acc Thr	gac Asp 410	gcg Ala	2302
ttg Leu	gcg Ala	gag Glu	cgc Arg 415	Lys	tcg Ser	acc Thr	ccg Pro	ctg Leu 420	ggc Gly	cgg Arg	gcc Ala	acc Thr	tac Tyr 425	ccc Pro	gct Ala	2350
tcc Ser	ggc Gly	ctc Leu 430	gcg Ala	gtg Val	ctg Leu	gac Asp	ggt Gly 435	tcg Ser	cgg Arg	acg Thr	gac Asp	tgc Cys 440	gcg Ala	ctg Leu	ggc Gly	2398
agc Ser	gac Asp 445	ccg Pro	gac Asp	gcg Ala	gtg Val	cgg Arg 450	ccg Pro	999 Gly	atc Ile	ttc Phe	ggc G1y 455	ccg Pro	ggc Gly	cgg Arg	atg Met	2446
ccg g Pro V 460	gtg Val	ctg Leu	aag Lys	ASN	cag Gln 465	ccg Pro	tac Tyr	gtg : Val	Glu	aac Asn 470	tcc Ser	aac ( Asn /	gac Asp	Ser	gcg Ala 475	2494
tgg d Trp L	etg a .eu 1	acc Thr	ASN	gcg Ala 480	gag Glu	cgg Arg	ccg ( Pro l	Leu	acc Thr 185	9 <b>99</b> Gly	tac Tyr	gag d Glu <i>H</i>	\rg	gtc Val 490	ttc Phe	2542
ggc a	icg a	atc s	gcg	acg	ccc	cgg ·	tcg a	atg o	gg a	acg (	cgc (	ggc g	jcg	atc	gag	2590

Gly	Thr	Ile	Ala 495	Thr	Pro	Arg	Ser	Met 500	Arg	Thr	Arg	Gly	Ala 505	Ile	Glu	
gac Asp	gtc Val	gcg Ala 510	tcg Ser	atg Met	gcg Ala	gac Asp	cgg Arg 515	ggc Gly	cgc Arg	ctc Leu	cgg Arg	gtc Val 520	999 Gly	gac Asp	ctt Leu	2638
cag Gln	cgg Arg 525	cag Gln	cag Gln	ttc Phe	gcc Ala	aac Asn 530	cgt Arg	gcg Ala	ccg Pro	gcc Ala	999 Gly 535	gat Asp	ctg Leu	gcc Ala	gcc Ala	2686
tcc Ser 540	gag Glu	gcc Ala	gcc Ala	aag Lys	tgg Trp 545	tgt Cys	gcg Ala	gcg Ala	ctg Leu	ccg Pro 550	ggc Gly	ggc Gly	acg Thr	gcc Ala	gtg Val 555	2734
ggc Gly	tcc Ser	gac Asp	gga Gly	acg Thr 560	ccg Pro	gtc Val	gac Asp	gtg Val	tcg Ser 565	gcg Ala	gcc Ala	tgc Cys	cgg Arg	gtg Val 570		2782
cgg Arg	cgc Arg	tgg Trp	gac Asp 575	cgg Arg	acc Thr	gtg Val	gac Asp	agc Ser 580	gac Asp	agc Ser	cgg Arg	ggc Gly	gcg Ala 585	ctg Leu	ctc Leu	2830
ttc Phe	gac Asp	cgg Arg 590	ttc Phe	tgg Trp	cgg Arg	aag Lys	gcg Ala 595	tcg Ser	tcg Ser	gcg Ala	ccc Pro	gcc Ala 600	gcc Ala	gag Glu	ctg Leu	2878
tgg Trp	agg Arg 605	acg Thr	ccg Pro	ttc Phe	gat Asp	ccg Pro 610	gcc Ala	gac Asp	ccg Pro	gtg Val	cgc Arg 615	act Thr	ccg Pro	cgc Arg	ggc Gly	2926
ctg Leu 620	aac Asn	acg Thr	gcc Ala	gcg Ala	ccc Pro 625	gtc Val	ctg Leu	ggc Gly	agg Arg	gcc Ala 630	ctg Leu	gcg Ala	gac Asp	gcc Ala	gtg Val 635	2974
gcg Ala	gag Glu	ctg Leu	cgg Arg	gcg Ala 640	gcg Ala	ggc Gly	atc Ile	gcg Ala	ctg Leu 645	gac Asp	gcc Ala	ccg Pro	ctg Leu	ggc Gly 650	gag Glu	3022
cac His	cag Gln	ttc Phe	gtc Val 655	gtg Val	cgg Arg	aac Asn	ggc Gly	aag Lys 660	cgg Arg	ctc Leu	ccg Pro	atc Ile	ggc Gly 665	ggc Gly	999 Gly	3070
acg Thr	Glu	tcg Ser 670	ctg Leu	ggc Gly	atc Ile	tgg Trp	aac Asn 675	aag Lys	acc Thr	gag Glu	ccg Pro	cag Gln 680	tgg Trp	aac Asn	gcg Ala	3118
gcg	ggc	ggc	ggc	tat	acg	gag	gtg	tcg	tcg	ggc	tcc	agc	tac	atc	cag	3166

Ala	Gly 685	-	Gly	Tyr	Thr	G1u 690	Val	Ser	Ser	Gly	Ser 695	Ser	Tyr	Ile	G1n	
	Val										gcc Ala					3214
					Glu						cac His				cag Gln	3262
											tcc Ser					3310
						Pro					gtg Val					3358
											gct Ala 775					3406
											aac Asn					3454
			Gln								tgg Trp					3502
						ctt Leu	Gln	tag 820	ggat	cc						3535

<210> 28 <211> 858

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<400> 28

Leu Thr Leu Arg Asn Arg Leu Arg Leu Gly Val Ala Gly Leu Ala

Leu Phe Thr Val Ser Ala Ser Leu Pro Pro Ala Thr Ala Ser Gly Thr 20 25 30

- Gln Glu Thr Arg His Pro Ser Gly Ser Gly Leu Ser Ala Val Ile Arg 35 40 45
- Tyr Thr Glu Tyr Gly Ile Pro His Ile Val Ala Glu Asp Tyr Ala Gln
  50 55 60
- Leu Gly Phe Gly Thr Gly Trp Ala Gln Ala Asp Gln Val Cys Thr 65 70 75 80
- Leu Ala Asp Gly Phe Leu Thr Val Arg Gly Glu Arg Ser Arg Phe Phe 85 90 95
- Gly Pro Asp Ala Ala Thr Asp Tyr Ser Leu Ser Ser Ala Ala Thr Asn 100 105 110
- Leu Ser Ser Asp Leu Tyr Phe Arg Gly Val Arg Asp Ser Gly Thr Val 115 120 125
- Glu Lys Leu Leu Lys Glu Pro Ala Pro Ala Gly Pro Ser Arg Asp Val 130 135 140
- Lys Glu Thr Met Arg Gly Phe Ala Ala Gly Tyr Asn Ala Trp Ile Ala 145 150 155 160
- Gln Asn Arg Ile Thr Asp Pro Ala Cys Arg Gly Ala Ser Trp Val Arg 165 170 175
- Pro Val Thr Ala Leu Asp Val Ala Ala Arg Gly Tyr Ala Leu Ala Val 180 185 190
- Leu Gly Gly Gln Gly Arg Gly Ile Asp Gly Ile Thr Ala Ala Gln Pro 195 200 205
- Pro Thr Ala Ala Pro Pro Ala Ala Gly Val Thr Pro Glu Glu Ala Ala 210 215 220
- Thr Ala Ala Glu Arg Leu Leu Ser Thr Gln Asn Ala Asp Met Gly Ser 225 230 235 240
- Asn Ala Val Ala Phe Asp Gly Ser Thr Thr Val Asn Gly Arg Gly Leu 245 250 255
- Leu Leu Gly Asn Pro His Tyr Pro Trp Gln Gly Gly Arg Arg Phe Trp 260 265 270
- Gln Ala Gln Gln Thr Ile Pro Gly Glu Leu Asn Val Ser Gly Ala Ser 275 280 285

FC 1/JF 00/0 /2/3

Leu Leu Gly Ala Thr Thr Ile Ser Ile Gly His Asn Ala Asp Val Ala Trp Ser His Thr Val Ala Thr Gly Val Thr Leu Asn Leu His Gln Leu Ser Leu Asp Pro Ala Asp Pro Thr Val Tyr Leu Val Asp Gly Lys Arg Glu Arg Met Thr Gln Arg Thr Val Ser Val Pro Val Lys Gly Gly Ala Asp Val Thr Arg Thr Gln Trp Trp Thr Arg Tyr Gly Pro Val Ala Thr Ser Met Gly Ala Gly Leu Pro Leu Pro Trp Thr Ala Ser Thr Ala Tyr Ala Leu Asn Asp Pro Asn Ala Thr Asn Leu Arg Met Ala Asp Thr Gly Leu Gly Phe Gly Lys Ala Arg Ser Thr Gly Asp Val Glu Arg Ala Leu His Arg Ser Gln Gly Met Pro Trp Val Asn Thr Ile Ala Ala Asp Arg Ala Gly Arg Ser Phe Phe Ala Gln Ser Gln Val Leu Pro Arg Ile Thr 

Asp Ala Leu Ala Glu Arg Cys Ser Thr Pro Leu Gly Arg Ala Thr Tyr 

Pro Ala Ser Gly Leu Ala Val Leu Asp Gly Ser Arg Thr Asp Cys Ala 

Leu Gly Ser Asp Pro Asp Ala Val Arg Pro Gly Ile Phe Gly Pro Gly 

Arg Met Pro Val Leu Lys Asn Gln Pro Tyr Val Glu Asn Ser Asn Asp 

Ser Ala Trp Leu Thr Asn Ala Glu Arg Pro Leu Thr Gly Tyr Glu Arg 

Val Phe Gly Thr Ile Ala Thr Pro Arg Ser Met Arg Thr Arg Gly Ala 

11e 545		Asp	Val	Ala	Ser 550		Ala	Asp	Arg	G1y 555	Arg	Leu	Arg	Val	560
Asp	Leu	G1r	Arg	Gln 565		Phe	Ala	Asn	Arg 570	Ala	Pro	Ala	Gly	Asp 575	Leu
Ala	Ala	Ser	G1u 580		Ala	Lys	Trp	Cys 585	Ala	Ala	Leu	Pro	G1 y 590	Gly	Thr
Ala	Val	G1 y 595		Asp	Gly	Thr	Pro 600	Val	Asp	Val	Ser	Ala 605	Ala	Cys	Arg
Val	Leu 610	Arg	Arg	Trp	Asp	Arg 615	Thr	Val	Asp	Ser	Asp 620	Ser	Arg	Gly	Ala
Leu 625	Leu	Phe	Asp	Arg	Phe 630	Trp	Arg	Lys	Ala	Ser 635	Ser	Ala	Pro	Ala	Ala 640
G1u	Leu	Trp	Arg	Thr 645	Pro	Phe	Asp	Pro	Ala 650	Asp	Pro	Val	Arg	Thr 655	Pro
Arg	Gly	Leu	Asn 660	Thr	Ala	Ala	Pro	Val 665	Leu	Gly	Arg	Ala	Leu 670	Ala	Asp
Ala	Val	Ala 675	G1u	Leu	Arg	Ala	Ala 680	Gly	Ile	Ala	Leu	Asp 685	Ala	Pro	Leu
G1 y	G1u 690	His	Gln	Phe	Val	Val 695	Arg	Asn	G1 y	Lys	Arg 700	Leu	Pro	Ile	G1 y
G1 y 705	Gly	Thr	Glu	Ser	Leu 710	Gly	Ile	Trp	Asn	Lys 715	Thr	Glu	Pro	Gln	720
Asn	Ala	Ala	Gly	Gly 725	Gly	Tyr	Thr	Glu	Va1 730	Ser	Ser	Gly	Ser	Ser 735	Tyr
lle	Gln	Ala	Va1 740	Gly	Trp	Asp	Asp	Ser 745	Arg	Cys	Pro	Va1	Ala 750	Arg	Thr
_eu	Leu	Thr 755	Tyr	Ser	Gln	Ser	G1u 760	Asn	Pro	Lys	Ser	Pro 765	His	Tyr	Ser
\sp	G1n 770	Thr	Arg	Leu	Tyr	Ala 775	Gly	Glu	Arg	Trp	Va1 780	Thr	Ser	Arg	Phe
) 185	Glu	Arg	Asp	Ile	Ala 790	Arg	Ser	Pro	Asp	Leu 795	Arg	Val	Val	Arg	Va1 800

His Glu Arg Arg Gly Thr Thr Thr Asn Pro Gly Val Ser Ala Trp Gln 805 810 815

Val Asn Thr Ala Tyr Thr Ala Gly Gln Leu Val Thr Tyr Asn Gly Lys 820 825 830

Thr Tyr Lys Cys Leu Gln Pro His Thr Ser Leu Ala Gly Trp Glu Pro 835 840 845

Ser Asn Val Pro Ala Leu Trp Gln Leu Gln 850 855



A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>7</sup> C12N 15/62, 1/21, 9/80, 11/12, C07K 17/12, 19/00, C12P 17/18, 21/02 //(C12N 9/80, C12R 1:19) (C12P 21/02, C12R 1:19) (C12N 9/80, C12R 1:465) (C12P 21/02, C12R 1:465) According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
According to	International Patent Classification (IPC) or to both nati	onal classification and if C			
B. FIELDS SEARCHED  Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  Int.Cl <sup>7</sup> Cl2N 15/00-15/90, 9/78-9/86, C07K 14/00-14/825					
			: the Golde courshed		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched					
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) WPI/L(DIALOG), BIOSIS(DIALOG), MEDLINE, GenBank/EMBL/DDBJ/GeneSeq, SwissProt/ PIR/GeneSeq					
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.		
X Y	CALIFORNIA), 27 October, 1994 (27.10.94)	OF THE UNIVERSITY OF	1-2,7,13-15 3-6,8-12, 16-19		
	& AU, 9466347, A & EP, 69531 & US, 5496934, A & JP, 8-509 & US, 5670623, A & US, 57190 & US, 5738984, A & US, 58378	127, A 44, A 14, A			
Y A	TAKESHIWATANABE et al., "The Roles and Type III Domains of Chitinase circulans WL-12 in Chitin Degra Journal of Bacteriology (01 August, 1994), Vol.176, No	Al from Bacillus dation.",	3-6,8-12,16-19 1-2,7,13-15		
Y A	JP, 7-313161, A (FUJISAWA PHARM 05 December, 1995 (05.12.95)	ACEUTICAL CO., LTD.),	3-4,8-12,16,18 1-2,5-7,13-15, 17,19		
Y A	WO, 97/32975, A1 (FUJISAWA PHAR 12 September, 1997 (12.09.97)	MACEUTICAL CO., LTD.),	5-6,17,19 1-4,7-16,18		
□ Further	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
Special categories of cited documents:  document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance  earlier document but published on or after the international filing date  "I"  document which may throw doubts on priority claim(s) or which is		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family			
Date of the actual completion of the international search 10 January, 2001 (10.01.01)		Date of mailing of the international search report 23 January, 2001 (23.01.01)			
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer			
Facsimile No.		Telephone No.			

TERMA SEARCH REPORT

PCT/JP00/07275

ategory*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No	
_	& EP, 885957, A1 & CN, 1218507, A & KR, 99087515, A		
<b>A</b>	Peter Tomme et al., "Characterization and affinity applications of cellulose-binding domains.", Journal of Chromatography B (11 September, 1998) Vol.715, No.1, pp.283-296	1-19	
A	Shaorong Chong et al., "Single-column purification of free recombinant proteins using a self-cleavable affinity tag derived from a protein splicing element.", Gene (19 June, 1997) Vol.192, No.2, pp.271-281	1-19	
		,	
	·		
l	·		
1			

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (July 1992)



#### 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP00/07275

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. C1' C12N 15/62, 1/21, 9/80, 11/12, C07K 17/12, 19/00, C12P 17/18, 21/02 //(C12N 9/80, C12R 1:19) (C12P 21/02, C12R 1:19) (C12N 9/80, C12R 1:465) (C12P 21/02, C12R 1:465)

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C1' C12N 15/00-15/90, 9/78-9/86, C07K 14/00-14/825

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

WPI/L(DIALOG), BIOSIS (DIALOG), MEDLINE, GenBank/EMBL/DDBJ/GeneSeq, SwissProt/PIR/GeneSeq

C. 関連すると認められる文献				
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号		
X Y	WO, 94/24158, A1 (THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA) 27. 10月. 1994 (27. 10. 94) & AU, 9466347, A & EP, 695311, A1 & US, 5496934, A & JP, 8-509127, A & US, 5670623, A & US, 5719044, A & US, 5738984, A & US, 5837814, A	1-2, 7, 13-15 3-6, 8-12, 16-19		
1		<u></u>		

#### 区欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- \* 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日 10.01.01

国際調査報告の発送日

23.01.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官 (権限のある職員) 本間 夏子



4N 2937

電話番号 03-3581-1101 内線 3488



C (****)	関連すると認められる文献	
C (続き). 引用文献の		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
$\frac{Y}{A}$	TAKESHI WATANABE et al. "The Roles of the C-Terminal Domain and Type III Domains of Chitinase Al from Bacillus circulans WL-12 in Chitin Degradation.",	3-6, 8-12, 16-19 1-2, 7, 13-15
	Journal of Bacteriology (Aug. 1, 1994) Vol. 176, No. 15, p. 4465-4472	3-4, 8-12, 16, 18
$\frac{\mathbf{Y}}{\mathbf{A}}$	JP,7-313161,A (FUJISAWA PHARMACEUTICAL CO.,LTD.) 5.12月.1995(05.12.95) (ファミリーなし)	1-2, 5-7, 13-15, 17, 19
$\frac{\mathbf{Y}}{\mathbf{A}}$	WO, 97/32975, A1 (FUJISAWA PHARMACEUTICAL CO., LTD.) 12.9月.1997(12.09.97) & EP, 885957, A1 & CN, 1218507, A & KR, 99087515, A	5-6, 17, 19 1-4, 7-16, 18
A	Peter Tomme et al. "Characterization and affinity applications of cellulose-binding domains.", Journal of Chromatography B (Sept. 11, 1998) Vol. 715, No. 1, p. 283-296	1-19
A	Shaorong Chong et al. "Single-column purification of free recombinant proteins using a self-cleavable affinity tag derived from a protein splicing element.", Gene(Jun. 19, 1997) Vol. 192, No. 2, p. 271-281	1-19
		·

様式PCT/ISA/210 (第2ページの続き) (1998年7月)

\_\_\_\_\_